

# 2013 年定時社員総会(第 28 回)

- 第 1 号議案 平成 24 年度事業報告承認の件
- 第 2 号議案 個人会員の除名処分承認の件
- 第 3 号議案 平成 24 年度決算書・監査報告書承認の件
- 第 4 号議案 平成 25 年度事業計画書承認の件
- 第 5 号議案 平成 25 年度収支予算書承認の件
- 第 6 号議案 平成 25 年度理事，監事選任の件

平成 25 年 6 月 6 日 (木)

富山国際会議場

一般社団法人 人工知能学会

The Japanese Society for Artificial Intelligence



〒 162-0821 東京都新宿区津久戸町 4-7

OSビル 402 号室

URL: <http://www.ai-gakkai.or.jp/jsai/>

## 目 次

1	平成 24 年度事業報告書	1
2	処務の概要	14
3	個人会員の除名処分について	23
4	平成 24 年度決算報告書	24
5	監査報告書	39
6	平成 25 年度事業計画書	40
7	平成 25 年度収支予算書	48
8	平成 25 年度理事，監事の選任について	54

## 平成24年度事業報告書

### I 事業の概況

旧定款第2章に定められた目的及び事業に従い、以下のような事業を実施した。

#### 1. 学術集会等の開催（定款5条1号）

第26回全国大会は、発表数の増加に対応するため、これまでの3日間の大会を4日間に拡大して平成24年6月12日(火)～15日(金)に山口市内の山口県教育会館をメイン会場にして開催した。大会では、一般発表のほか特別講演1件、招待講演1件、AIレクチャー5件、新設の国際セッション（発表37件）、メンタリングセッションなどを実施した。なお、発表件数は516件（前年度は428件）、参加者数は823名（同646名）で、前年度の規模を大幅に上回る盛会であった。

第4回国際シンポジウムJSAI-isAI2012を平成24年11月30日(金)～12月1日(土)に4つのワークショップ構成で宮崎県の農協会館（JA.AZMホール別館）で開催した。参加者は102名で、うち海外から13ヶ国26名の参加があった。また、昨年度開催したJSAI-isAI2011のポスト・プロシーディングをSpringer社より出版した。

セミナーは、「情報の曖昧化」、「対話する人工知能」をテーマにそれぞれ東京で開催した。また、昨年度新設して好評であったAIツール入門講座は、第2回を「ベイジアンネットワークソフトウェア」と「ネットワーク可視化入門」をテーマに横浜で、第3回を「オントロジー構築ツール」と「テキストマイニングシステム」をテーマに大阪で開催した。定例行事のAI若手の集いMYCOM2012は第13回目を平成24年12月に七尾市で開催した。

#### 2. 刊行物の発行（定款5条2号）

隔月発行の人工知能学会誌は、長期的な企画と周到な準備のもとにホットなテーマの特集、解説、連載記事や新たな企画で内容の充実を図ると同時に、特集で好評なものは学会編集本として出版した。各号の発行部数は約3,370部、平均ページ数は132であった。また、「知の科学」シリーズは17冊目を出版した。

一方、人工知能学会論文誌は、(独)科学技術振興機構のJ-Stageを利用したオンラインジャーナルで随時発行した。

#### 3. 研究の奨励・業績の表彰（定款5条3号）

学会公式Webサイトをデザインを含めて刷新し、タイムリーに学会情報を発信すると同時に、非会員も登録可能なメーリングリストの運用を推進するなど、会員外の方々へのサービスの充実にも注力した。

本年度の表彰では、功績賞1件、功労賞3件、現場イノベーション賞3件、論文賞3件、研究会優秀賞14件、全国大会優秀賞13件を選定した。

#### 4. 研究・調査（定款5条4号）

17研究会の各々が単独で、他学会と連続して、あるいは合同研究で年間2-4回の研究会を開催した。開催総数は44回、総発表論文数は372件、総参加者数は1,558名であった。

昨年度学会創設25周年を記念して開催した合同研究会の定例化を目指して、合同研究会2012を平成24年11月15日(木)～17日(土)に慶応大学日吉キャンパスで開催した。参加研究会は11研究会、総発表数は113件、延べ参加者数460名と盛況であった。

#### 5. 関連学術団体との連絡・協力（定款5条5号）

国内外の人工知能関連団体のイベントを積極的に共催(2件)・協賛(57件)・後援(10件)し、学会活動の活性化と多様化を推進した。

#### 6. 年度末の会員数は、正会員2,437名(対前年度51名減)、学生会員361名(同13名減)、賛助会員26社(同2社増)、特殊購読会員58名(同変わらず)で、残念ながら、本年度も個人会員の減少に歯止めが掛らなかった。

#### 7. 公益法人制度改革に関する法律の施行にともない、内閣府公益認定等委員会に一般社団法人認可申請を行い、平成25年03月19日に移行認可書を受領した。

処務の概要は14ページ以降に、役員などに関する事項、職員に関する事項、会議などに関する事項、許可・認可などに関する事項、契約に関する事項、寄付金に関する事項、主務官庁からの連絡事項の順にまとめました。

(1) 学術集会, 学術講演会, 講演会等の開催 (定款5条1号)

① 第26回全国大会 (テーマ: 文化, 科学技術と未来)

- ・ 日 時 : 平成24年6月12日 (火) ~15日 (金)
- ・ 場 所 : 山口県教育会館, 山口県社会福祉会館, 山口県自治会館, みやび館, 赤れんが
- ・ 組 織 : 大会委員長 島津 秀雄 (NEC システムテクノロジー)  
 大会副委員長 (プログラム委員長) 相澤 彰子 (国立情報学研究所)  
 大会副委員長 (実行委員長) 阿部 明典 (千葉大学)  
 プログラム副委員長 大和田 勇人 (東京理科大学)  
 実行副委員長 佐藤 敦 (日本電気)  
 委員 : 鷹岡 亮, 西井 淳, 石井 健太郎, 今井 岳, 小野 功, 小野 智司, 兼岩 憲, 金 天海,  
 樽松 理樹, 小林 一郎, 柴田 博仁, 長野 伸一, 中村 剛士, 濱崎 雅弘, 福井 健一,  
 吉田 稔, 大谷 紀子, 大西 貴士, 加藤 昇平, 河原 吉伸, 砂山 渡, ダズカホールガラ,  
 堤 富士雄, 西山 裕之, 服部 宏充, 服部 正嗣, 林 雄介, 松井 藤五郎, 松村 冬子,  
 森 純一郎, 山根 昇平, 王 晶
- ・ 特別講演  
 「応用のきく基礎研究と基礎のある応用研究を」 有川 節夫 (九州大学)
- ・ 招待講演  
 「認知発達ロボティクスによる発話ロボットへの挑戦」 浅田 稔 (大阪大学)
- ・ AI レクチャー  
 「ツールボックス : ロボット用ソフトウェア基盤 : RT ミドルウェア」 神徳 徹雄 (産業技術総合研究所)  
 「先端AI : 音楽情報処理最前線 : 能動的音楽鑑賞インタフェースと歌声情報処理システム」 後藤 真孝 (産業技術総合研究所)  
 「ツールボックス : 日本語文を想定した知識処理ツール」 石川 勉 (拓殖大学)  
 「研究会紹介 : 分子生物情報研究会のグランドチャレンジ」 小長谷 明彦 (東京工業大学)  
 「研究会紹介 : 「コモンセンス知識」をAI研究のドライビングフォースに」 竹林 洋一 (静岡大学)
- ・ メンタリングセッション  
 招待講演① 「研究のためのデザイン, そしてビジネス」 高橋 徹 (ATR)  
 招待講演② 「ロボット技術でビジネスする」 山崎 文敬 (イクシスリサーチ)  
 学生企画 「Bridging Research and Business」に関する討論

・ 一般発表数

合 計	一般発表	近未来チャレンジ	オーガナイズド	国際セッション
516	217	37	225	37

・ 参加者

参加者数 : 823 名	会員 (502 名)		非会員 (321 名)	
	一般	学生	一般	学生

発表参加者 (491 名)	176 名	88 名	59 名	168 名
聴講参加者 (332 名)	230 名	8 名	68 名	26 名

② 第4回国際シンポジウム (JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2012)

- ・ 日 時 : 平成 24 年 11 月 30 日 (金) ~12 月 1 日 (土)
- ・ 場 所 : 宮崎県 JAAZM ホール別館
- ・ 組 織 : 企画委員会委員長 本村 陽一 (産業技術総合研究所)
- ・ テーマ :
  - WS1: 9th International Workshop on Logic and Engineering of Natural Language Semantics (LENLS 9)
  - WS2: Sixth International Workshop on Juris-informatics (JURISIN 2012)
  - WS3: Third International Workshop on Algorithms for Large-Scale Information Processing in Knowledge Discovery (ALSIP 2012)
  - WS4: Second International Workshop on Multimodality in Multispace Interaction (MiMI 2012)

・ 発表数と参加者数

参加者数 : 102 名 (内海外 : 13 カ国 26 名)	WS1 LENLS 9	WS2 JURISIN 2012	WS3 ALSIP 2012	WS4 MiMI 2012
発表参加者 (50 名)	20	13	8	9
聴講参加者 (52 名)	10	14	22	6

・ 国別参加者数

米国 2, ベルギー 2, フランス 3, ニュージーランド 1, オランダ 2, ドイツ 2, 韓国 2, 英国 5, カダ 1, オーストラリア 2, ポルトガル 2, イタリア 1, 中国 1

③ セミナーなどの開催 : 企画委員会

委員長 : 本村 陽一 (産業技術総合研究所), 副委員長 : 岩山 真 (日立製作所), 中野 有紀子 (成蹊大学)  
委員 : 山地 隆行 (富士通研究所), 笹嶋 宗彦 (大阪大学), 戸次 大介 (お茶の水女子大), 佐野 裕子 (日立製作所), 中田 康太 (東芝), 小松 孝徳 (信州大学), 濱崎 雅弘 (産業技術総合研究所), 沼 晃介 (東京大学), 西原 陽子 (東京大学)

(1) セミナー

回	開催日	テーマ	場 所	発表数	参加者
65	平成 24 年 10 月 23 日	情報の曖昧化~Information Clouding~	京大東京 オフィス	4	25
66	平成 25 年 3 月 25 日	対話する人工知能~音声対話システムチュートリアル~	CIC 東京	4	45

CIC : キャンパス・イノベーションセンター

(2) AI ツール入門講座

	開催日	テーマ	場 所	発表数	参加者
第 2 回 講座 1	平成 24 年 6 月 26 日	ベイジアンネットワークソフトウェア「BayoNet」	慶応大学 来往舎	4	40

第2回 講座2	同上	ネットワーク可視化入門	同上	3	19
------------	----	-------------	----	---	----

第3回 講座1	平成25年1月22日	オントロジー構築ツール「法造」 入門	大阪大学 中之島C	3	6
第3回 講座2	同上	デキストマイニングシステム 「IBM Content Analytics」	同上	3	20

(3) 第13回 AI 若手の集い MYCOM2012 実行委員会

回	開催日	招待講演	場 所	発表数	参加者
13	平成24年12月6-7日	講演者：小野田 崇 「機械学習の過去，現在，未来」	ホテル海望 (七尾市)	13	13

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款5条2号）

① 人工知能学会誌：編集委員会

編集長：松尾 豊（東京大学），副編集長：栗原 聡（大阪大学）

シニア委員：阿部 明典（千葉大学），市瀬 龍太郎（国立情報学研究所），奥村 学（東京工業大学），  
神尾 敏弘（産業技術総合研究所），來村 徳信（大阪大学），高間 康史（首都大学東京），  
武田 英明（国立情報学研究所），津本 周作（島根大学），山川 宏（富士通研究所），  
鷺尾 隆（大阪大学）

発行年月日	巻	号	部数	頁数	備 考
平成24年5月1日	27	3	3,370	111	巻頭言「山口市で開催される第26回全国大会へのお誘い」，特集「離散構造処理系—知能情報処理を支えるアルゴリズムの技法」，特集「ポスト経験主義の言語処理」，論文特集「データマイニングとシミュレーション」，私のブックマーク「潜在的トピックモデル」
平成24年7月1日	27	4	3,370	115	巻頭言「財務理事2年間を終えて」，新会長・新編集長挨拶，特集「知識の転移」，特集「人と環境に見る高次元データフローの生成と解析」，レクチャーシリーズ「コンピュータ将棋の技術」（第7回），私のブックマーク「確率密度比に基づく機械学習」
平成24年9月1日	27	5	3,370	85	巻頭言「2012年度人工知能学会全国大会を終えて」，特集「ロボットは東大に入れるか？」，特集「コンピュータ囲碁」，解説「Linked Open Data チャレンジ Japan2011 を振り返って」，SFショートショート（第1回）①十姉妹であるとはどうゆうことか②死に神，私のブックマーク「決定グラフを用いたデータ構造」，グローバル・アイ「フィンランドでサービスサイエンスを学ぶ」，学生フォーラム「山川宏氏：自能人たれ」
平成24年11月1日	27	6	3,370	181	巻頭言「学会公式 Web サイトリニューアルについて」，特集「記号創発ロボティクス」，特集「2012年度人工知能学会全国大会（第26回）」，SFショートショート（第2回）③タクと過ごした半年間と④ヒストリー，論文特集「ファイナンスにおける人工知能応用」，論文アブストラクト，学生フォーラム「2012年度人工知能学会全国大会学生企画活動報告」

平成 25 年 1 月 1 日	28	1	3,370	182	巻頭言「研究会の力」、特集「編集委員今年の抱負 2013」、特集「音声対話システムの実用化に向けて」、特集「ビッグデータと AI」、レクチャーシリーズ「人工知能とは」(第 1 回)、SF ショートショート (第 3 回) ④ヒストリー⑤バックアップの取り方 ⑥当業者を命ず、特集「人工知能分野における博士論文」、論文特集「近未来チャレンジ」、私のブックマーク「情報可視化」
平成 25 年 3 月 1 日	28	2	3,370	172	巻頭言「リアルワールドのコンピューティング」、特集「アンビエント情報基盤」、特集「人を動かす HAI」、解説「イグノーベル賞受賞研究 SpeechJammer」、レクチャーシリーズ「人工知能とは」(第 2 回)、SF ショートショート (第 4 回) ⑦アズ・ユー・ライク・イット⑧AUTO、論文特集「HAI (Human-Agent interaction)」, 私のブックマーク「SAT ソルバー」

② 人工知能学会論文誌：編集委員会（学会誌と同じ）

（独）科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行  
J-stage (<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/>)

- ・ Vol. 27 - 3 : 13 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 27 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 27 - 4 : 2 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 27 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 27 - 5 : 5 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 27 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 27 - 6 : 10 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 27 巻 第 6 号に掲載)
- ・ Vol. 28 - 1 : 1 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 28 巻 第 6 号に掲載予定)
- ・ Vol. 28 - 2 : 12 編 (アブストラクトを人工知能学会誌第 28 巻 第 6 号に掲載予定)

③ 「知の科学」シリーズの出版（平成 17 年 1 月よりオーム社から刊行開始：既刊 16 冊）

出版委員会：松原 仁（公立はこだて未来大学），堀 浩一（東京大学），石塚 満（東京大学），  
奥乃 博（京都大学），折原 良平（東芝），武田 英明（国立情報学研究所），  
沼尾 雅之（電気通信大学），大須賀 節雄（東京大学名誉教授）

書 名	発 行 日	著 者 名
オントロジー工学の理論と実践	平成 24 年 4 月 25 日	溝口 理一郎（大阪大学）

④ 学会編集本

書 名	発 行 日	編 著 名
オントロジーの普及と応用	平成 24 年 4 月 20 日	來村 徳信（大阪大学）

⑤ Springer: LNAI7258 「New Frontiers in Artificial Intelligence」

Editors: Manabu Okumura, Daisuke Bekki, Ken Satoh  
JSAI-isAI 2011 Workshops, LENLS, JURISIN, ALSIP, MiMI  
Takamatsu, Japan, December 2011, Revised Selected Papers

(3) 研究の奨励および研究業績の表彰（定款 5 条 3 号）

① 研究の奨励：広報委員会（公式 Web サイト，メーリングリスト等の管理運用）

担当理事：津田 宏（富士通研究所），佐藤 理史（名古屋大学），大須賀 昭彦（電気通信大学）  
委 員：森田 武史（青山学院大学），有賀 康頭（東芝）

## ②研究業績の表彰

### (1) 平成 24 年度功績賞・功労賞（第 27 回全国大会で表彰の予定：平成 25 年 6 月 6 日）

学会規程に基づき、正会員による候補者の推薦及び功績賞・功労賞・フェロー選定委員会（委員長：島津 秀雄副会長）の審査を経て、第 278 回理事会で下記の受賞者を選定した。

功績賞受賞者：西田 豊明（京都大学）

功労賞受賞者：間瀬 健二（名古屋大学）

功労賞受賞者：栗原 聡（電気通信大学）

功労賞受賞者：阿部 明典（千葉大学）

### (2) フェロー（第 27 回全国大会で認定の予定：平成 25 年 6 月 6 日）

フェローに関する規程に基づき、正会員による候補者の推薦及び功績賞・功労賞・フェロー選定委員会（委員長：島津 秀雄副会長）の審査を経て、第 278 回理事会で下記の 4 名のフェローを選定した。

安西 祐一郎（日本学術振興会），有川 節夫（九州大学），古川 康一（嘉悦大学），  
奥乃 博（京都大学）

### (3) 平成 24 年度現場イノベーション賞（第 27 回全国大会で表彰の予定：平成 25 年 6 月 6 日）

現場イノベーション賞に関する規程に基づき、正会員による候補者の推薦及び選定委員会（委員長：島津 秀雄副会長）の審査を経て、第 278 回理事会で下記の金賞 1 件と銀賞 2 件を選定した。

金賞：（株）東芝 音声合成研究チーム

「声のパーソナライズが可能な音声合成 Web サービスの実用化」

籠嶋 岳彦，平林 剛，水谷 伸晃，橘 健太郎，森田 眞弘，森 紘一郎

銀賞：（株）富士通研究所・富士通（株）

「特許調査業務を改善する特許読解支援システムの開発」

田中 一成，渡部 勇，小川 知也，池田 紀子，長瀬 友樹，富士 秀，富田 祝守，八田 裕之，  
平塚 信行，藤原 裕子

銀賞：（株）日立製作所 EnraEnra 開発チーム

「類似画像検索技術の実用化」

廣池 敦，影広 達彦，秋良 直人，永吉 洋登，平松 義崇，吉永 智明，小松 佑人，松原 大輔，  
浦野 雄大，渡邊 裕樹，米司 健一，西條 大輔，宇田川 隆，野村 洋之

### (4) 平成 24 年度論文賞（第 27 回全国大会で表彰の予定：平成 25 年 6 月 6 日）

学会規程に基づき、論文誌第 27 巻第 1 号～第 6 号に発表された論文（ショートノート，技術資料を含む）を対象に、正会員による候補論文の推薦および論文賞選定委員会（委員長：松尾 豊編集委員長）の審査を経て、第 278 回理事会で下記の論文を選定した。

・「クラウドソーシングを用いた教師付き学習の凸最適化による定式化」 梶野 洸，鹿島 久嗣

・「オントロジー工学に基づくサービスの本質的性質の考察」

住田 光平，來村 徳信，笹嶋 宗彦，高藤 淳，溝口 理一郎

・「Pareto 最適な撤回可能帰結を軽信的に正当化する実践的議論意味論」 木藤 浩之，新田 克己

### (5) 平成 24 年度研究会優秀賞（第 27 回全国大会で表彰の予定：平成 25 年 6 月 6 日）

学会規程に基づき、平成 24 年度の研究会で発表された論文を対象に、選定委員会（委員長：來村 徳信研



研究会運営委員長) による審査を経て, 第 278 回理事会で下記の 14 件を選定した.

- ・「最適化を用いた大規模データの k-匿名化手法」 村上 啓介, 宇野 毅明
- ・「超グラフ中に含まれる非巡回部分超グラフの効率よい列挙」  
和佐 州洋, 有村 博紀, 宇野 毅明, 平田 耕一
- ・「階層型ディリクレ過程に基づいたソーシャルネットワークにおける未観測リンクの予測」  
亀井 貴行, 小野 景子, 熊野 雅仁, 木村 昌弘
- ・「多人数会話活性化のための自発的行動タイミング検出と発話行動戦略」  
松山 洋一, 齋藤 彰弘, 伊東 篤史, 秋葉 巖, 渡邊 萌実, 小林 哲則
- ・「擬似力覚による概念マップ作成支援とその認知的効果」 塩田 剛, 柏原 昭博
- ・「多数派と少数派の他者視点理解に関する実験的検討」 松井 隆幸, 三輪 和久, 寺井 仁, 林 勇吾
- ・「Differentiation within Coordination in Acquisition of Skilled Throwing」  
Jihoon Park, Yuji Kawai, Takato Horii, Yuji Oshima, Kazuaki Tanaka, Hiroki Mori, Yukie Nagai,  
Takashi Takuma and Minoru Asada
- ・「テキストへのコンサイス・タグ付与とその主観評価」  
鈴木 雅実, 鍋島 弘治朗, 石先 広海, 服部 元, 小野 智弘
- ・「看護手順知識の習得を支援するタブレット型ツール CHARM Pad の試作」  
笹嶋 宗彦, 西村 悟史, 來村 徳信, ウィリアムソン 彰子, 木下 智香子, 服部 兼敏, 溝口 理一郎
- ・「住民参画 Web プラットフォームの地域社会における実応用に向けた考察」  
大園 忠親, 白松 俊, 新谷 虎松
- ・「子どもの発達理解と子育て支援—マルチモーダル行動発達事典の構築と利用—」  
石川 翔吾, 桐山 伸也, 竹林 洋一
- ・「人工市場を用いた値幅制限・空売り規制・アップティックルールの検証」  
水田 孝信, 和泉 潔, 八木 勲, 吉村 忍
- ・「共起クラスタマイニングを用いた東日本大震災における地震発生パターンの抽出」  
稲葉 大樹, 福井 健一, 沼尾 正行
- ・「検索対象としてのデスクトップイメージ画像」  
梅村 恭司, 武並 佳則, 折原 幸治, 熊谷 摩美子, 杉浦 遼一, 若松 翔, 月田 晴貴

(6) 平成 24 年度全国大会優秀賞 (人工知能学会誌 Vol. 28, No. 1 で表彰: 平成 25 年 1 月 1 発行)

全国大会表彰規程および選定細則に基づき, 全国大会開催期間平成 24 年 6 月 12 日から 15 日までに山口県教育会館ほかで発表された全件を対象にプログラム委員, 各セッションの座長, コメンテータ, オーガナイザに優秀賞候補の推薦を依頼し, 平成 24 年度全国大会優秀賞選定委員会 (相澤彰子プログラム委員長以下 29 名) により慎重かつ厳正に審議した結果, 下記の 13 件が最終候補として選定され, 第 271 回理事会において承認されましたので, 各論文の筆頭著者に賞状を贈呈した.

- ・「クラウド環境で実行する探索アルゴリズムにおける反復資源要求法」 福永 アレックス
- ・「電気機器の高調波特性に基づく非侵入型モニタリング」 小野田 崇
- ・「逆強化学習による複数均衡下での均衡収束の実現」 荒井 幸代
- ・「共起クラスタマイニングによる燃料電池の損傷パターン分析」 稲場 大樹
- ・「ゴミ袋に貼付された歪んだ 2 次元コードの復号」 小野 智司
- ・「ユーザ評価傾向の獲得によるヒューマンインタラクションの創発」 佐久間 拓人
- ・「複数の低解像度センサを利用した多様な環境に対してロバストな侵入者推定アルゴリズム」 時田 陽一
- ・「ピッキング作業効率を考えたストアリングルールの提案」 小中 裕次郎
- ・「生物情報基盤構築のための生物種データの Linked Open Data 化の試み」 武田 英明

- ・「Kototter: カタでコトを記録するカメラシステムの提案」 濱崎 雅弘
- ・「情報拡散モデルにおける入出次数相関と期待影響度の関係について」 大原 剛三
- ・「Can machines make us think? In memory of Alan Turing (1912-1954)」 Daniel Berrar
- ・「親和的インタラクションにより引き出す表情の観察によるユーザ状態把握」 今井 岳

#### (4) 研究および調査の実施 (定款5条4号)

##### ③ 第1種研究会 (研究会運営委員会: 来村 徳信委員長, 山田 誠二副委員長)

- (1) 人工知能基本問題研究会 (旧人工知能基礎論研究会) (略称 SIG-FPAI)  
 主査: 久保山 哲二 (学習院大学), 主幹事: 坂本 比呂志 (九州工業大学)  
 幹事: 中村 篤祥 (北海道大学), 川前 憲章 (NTT コムウェア) 1, 河原吉伸 (大阪大学),  
 Basabi Chakraborty (岩手県立大学)

回	開催日	場 所	発表数	参加者	備 考
86	平成24年8月9-10日	北見工業大学	10+2	24	
87	平成24年11月17日	慶応大学・日吉	9+3	48	合同研究会
88	平成25年1月24-25日	石垣市民会館	23+1	34	
89	平成25年2月28日-3月1日	岩手県立大学	12+1	20	
合計			54+7	126	

発表数: 一般発表数+招待講演数 (以下同様)

- (2) 知識ベースシステム研究会 (略称 SIG-KBS)  
 主査: 村田 剛志 (東京工業大学), 主幹事: 大原 剛三 (青山学院大学)  
 幹事: 阿部 秀尚 (文教大学), 山本 雅人 (北海道大学)

回	開催日	場 所	発表数	参加者	備 考
96	平成24年8月10日	文教大学・湘南	4	17	
97	平成24年11月15日	慶応大学・日吉	7	34	合同研究会
98	平成25年3月10-13日	ルスツリゾート	6	46	情処, 信学会と連続開催
合計			17	97	

- (3) 言語・音声理解と対話処理研究会 (略称 SIG-SLUD)  
 主査: 石崎 雅人 (東京大学), 主幹事: 東中 竜一郎 (NTT)  
 幹事: 高木 一広 (九州工業大学), 小倉 加奈代 (北陸先端科学技術大学院大学),  
 岡田 将吾 (東京工業大学)

回	開催日	場 所	発表数	参加者	備 考
65	平成24年7月30日	京都大学	8+1	37	
66	平成24年11月9日	東京大学	8+2	61	
67	平成25年2月1-2日	湯河原	9	83	第3回対話システム
合計			25+3	181	

- (4) 先端的学習科学と工学研究会 (旧知的教育システム研究会) (略称 SIG-ALST)  
 主査: 松居 辰則 (早稲田大学), 主幹事: 長谷川 忍 (北陸先端科学技術大学院大学)  
 幹事: 小島 一晃 (早稲田大学)

回	開催日	場 所	発表数	参加者	備 考

65	平成24年7月21日	京都外国語大学	7	17	
66	平成24年11月16日	慶応大学・日吉	14	22	合同研究会
67	平成25年3月4-5日	高知・三翠園	14	33	
合計			35	72	

② 第2種研究会（研究会運営委員会：來村 徳信委員長，山田 誠二副委員長）

(1) AI チャレンジ研究会（略称 SIG-Challenge）

主査：光永 法明（大阪教育大学），主幹事：中臺 一博（ホグワリサーチンSTITUTE・ジャパン）  
幹事：戸嶋 巖樹（NTT），植村 渉（龍谷大学），公文 誠（熊本大学）

回	開催日	場 所	発表数	参加者	備 考
35	平成24年5月4日	大阪工業大学	12	40	ロボカップ2012に併設
36	平成24年11月15日	慶応大学・日吉	11+1	50	第2回合同研究会
合計			18+2	95	

(2) 分子生物情報研究会（SIG-MBI）

主査：小長谷 明彦（東京工業大学），主幹事：澤井 秀文（NICT 神戸研究所）  
幹事：佐藤 賢二（金沢大学），瀧ノ上正浩（東京工業大学）

回	開催日	場 所	発表数	参加者	備 考
49	平成24年7月13日	NICT未来ICT研	4	22	KARC コロキウムと共催
50	平成24年10月15日	夕-ホール船堀	6	43	分子ボテックス研究会と共催
51	平成24年11月15日	慶応大学・日吉	7	18	第2回合同研究会
52	平成25年3月29-30日	JAIST	9	22	オープンバリエ研究会と共催
合計			26	105	

(3) ことば工学研究会（略称 SIG-LSE）

主査：阿部 明典（NTT），主幹事：笠原 要（NTT）

回	開催日	場 所	発表数	参加者	備 考
41	平成24年9月28-29日	神奈川大学	7	15	
42	平成25年2月22-23日	明治大学	4	13	信学会と共催
合計			18+1	56	

(4) セマンテックウェブとオントロジー研究会（略称 SIG-SWO）

主査：川村 隆浩（東芝），副主査：市瀬 龍太郎（国立情報学研究所）  
幹事：吉崎 晃司（大阪大学），大向 一輝（国立情報学研究所）

回	開催日	場 所	発表数	参加者	備 考
27	平成24年5月9日	国立情報学研究所	5+1	70	
28	平成24年10月5-6日	鯖江公民館	6+1	30	
29	平成25年3月26-27日	伊豆大島	10	25	
合計			21+2	125	
国際	平成24年12月2-4日	奈良県新公会堂	35+4	110	JIST2012を共催

(5) 社会におけるAI研究会（略称 SIG-SAI）

主査：野田 五十樹（産業技術総合研究所），主幹事：篠田 孝祐（産業技術総合研究所）  
幹事：伊藤 暢浩（愛知工業大学），香山 健太郎（情報通信研究機構），  
神成 淳司（慶応義塾大学），松原 仁（公立はこだて未来大学）

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
15	平成24年11月16日	慶応大学・日吉	8+1	30	第2回合同研究会
16	平成25年3月10-13日	北海道スツグポート	7	35	信学会, 情処と連続開催
合計			15+1	65	

(6) こどものコモンセンス知識研究会 (旧幼児のコモンセンス知識研究会) 略称 SIG-CCK)

主査: 竹林 洋一 (静岡大学)

幹事: 桐山 伸也 (静岡大学), 佐藤 久美子 (玉川大学), 沢井 佳子 (チャイルド・ラボ)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
3	平成24年12月15日	静岡大学	0+2	20	
4					中止
合計			0+2	20	

(7) 知識・技術・技能の伝承支援研究会 (略称 SIG-KST)

主査: 稗方 和夫 (東京大学), 主幹事: 古川 慈之 (産業技術総合研究所)

幹事: 坂口 憲一 (テクノソリューション), 佐久間 正剛 (東芝), 平方 勝 (海上技術安全研究所), 青島 大悟 (静岡大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
16	平成24年7月25日	産総研・副都心	4	14	
17	平成24年11月16-17日	慶応大学・日吉	8	26	第2回合同研究会
18	平成25年3月4日	東大・本郷	7	22	
合計			19	62	

(8) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)

主査: 鈴木 泰博 (名古屋大学)

幹事: 萩谷 昌己 (東京大学), 山村 雅幸 (東京工業大学), 堀江 亮太 (芝浦工業大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
5	平成24年10月30日	関西大学	5	15	
6	平成25年3月19日	東京ミッドタウン	6	57	信学会, 情処と連続開催
合計			11	72	

講演会: 平成24年8月14日 東京大学 参加者10名

(9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)

主査: 山本 修一郎 (名古屋大学), 主幹事: 神戸 雅一 (NTT データ)

幹事: 岡本 青史 (富士通研究所), 桑田 喜隆 (NTT データ), 小林 紀之 (富士通研究所), 樫山 淳雄 (東京学芸大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
11	平成24年9月28日	名古屋大学	6	15	
12	平成25年3月5日	東京学芸大学	6	18	
合計			12	33	

(10) ファイナンスにおける人工知能応用研究会 (略称 SIG-FIN)

主査: 寺野 隆雄 (東京工業大学), 主幹事: 鳥海 不二夫 (東京大学)

幹事: 和泉 潔 (東京大学), 松井 藤五郎 (中部大学), 松井 宏樹 (シーエムディーラボ)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
9	平成24年11月17日	慶応大学・日吉	9+1	54	第2回合同研究会
10	平成25年3月19日	東京証券取引所	10+2	99	

合計			19+3	153	
----	--	--	------	-----	--

(11) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)

主査：藤波 努 (北陸先端科学技術大学院大学)，主幹事：諏訪 正樹 (慶応義塾大学)  
幹事：古川 康一 (嘉悦大学)，橋詰 謙 (大阪大学)，大武 美保子 (千葉大学)，  
松浦 慶総 (横浜国立大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
13	平成24年9月15日	北陸先端科技大	4+1	25	
14	平成24年11月16-17日	慶応大学・日吉	6+1	26	第2回合同研究会
15	平成25年3月2日	慶応大学・三田	5	30	
合計			15+2	81	

(12) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)

主査：澤井 秀文 (情報通信研究機構)，主幹事：服部 宏充 (京都大学)  
幹事：和泉 潔 (東京大学)，川村 秀憲 (北海道大学)，鳥海 不二夫 (東京大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
3	平成24年12月15日	慶応大学・日吉	5+1	34	第2回合同研究会
4	平成25年3月10-13日	北海道スツガート	6	57	信学会，情処と連続開催
合計			11+1	91	

第2回研究会合宿：12月10日～12日，石川県加賀市，発表11件，参加者11名

③ 第3種研究会 (研究会運営委員会：來村 徳信委員長，山田 誠二副委員長)

(1) インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (略称 SIG-AM)

主査：加藤 恒昭 (東京大学)，主幹事：砂山 渡 (広島市立大学)  
幹事：松下 光範 (関西大学)，阿部 明典 (千葉大学)

回	開催日	場所	発表数	参加者	備考
1	平成24年4月14日	東京大学・駒場	5+4	55	キックオフ大会
2	平成24年11月16日	慶応大学・日吉	11+1	45	第2回合同研究会
3	平成25年3月18日	東京大学・駒場	11	22	
合計			27+5	122	

まとめ

	開催数	発表数	参加者数	備考
第1種研究会	13	131+10	476	4研究会
第2種研究会	28	185+14	958	12研究会
第3種研究会	3	27+5	122	1研究会
合計	44	343+29	1558	17研究会

④ 合同研究会 2012 (研究会運営委員会：來村 徳信委員長，山田 誠二副委員長)

- ・日時：平成24年11月15日(木)～17日(土)
- ・場所：慶応義塾大学 日吉キャンパス 来往舎
- ・参加研究会11，総発表数113，延べ参加者数460

(5) 関連学術団体との連絡および協力 (定款5条5号)

以下の依頼が理事会で承認 (共催2件，協賛57件，後援10件) されたので，人工知能学会誌，ホームペ

ージ、メーリングリストを利用してPRし、他学会との協調による学会活動の活性化および多様化を推進した。

① 共催「イベント名称」主催者名（開催日：平成・年・月・日） 2件

- (01) 「Design シンポジウム 2012」日本建築学会 (24.10.16-17)
- (02) 「ロボカップジャパンオープン 2012 大阪」日本委員会 (24.5.3-5)

② 協賛「イベント名称」主催者名（開催日：平成・年・月・日） 57件

- (01) 「日本ロボット学会第30回学術講演会」日本ロボット学会 (24.9.17-20)
- (02) 「第14回日本感性工学会大会」日本感性工学会 (24.8.30-9.1)
- (03) 「ロボティクス・メカトロニクス講演会 2012」日本機械学会 (24.5.27-29)
- (04) 「セミナー：エコロジー社会を支える先端技術」センシング技術応用研究会 (24.6.16)
- (05) 「ヒューマンインタフェースシンポジウム 2012」ヒューマンインタフェース学会 (24.9.4-7)
- (06) 「セミナー：ロボットの作り方 2012」日本ロボット学会 (24.6.16-17)
- (07) 「Intelligent Tutoring Systems 2012」実行委員会 (24.6.14-18)
- (08) 「チュートリアル：モデル予測制御」システム制御情報学会 (24.9.21)
- (09) 「セミナー：次世代アクチュエータの技術動向」日本ロボット学会 (24.6.29)
- (10) 「International Conference on Industrial, Engineering & Other Applications of Applied Intelligent Systems (IEA/AIE 2013)」実行委員会 (25.6.17-21)
- (11) 「シンポジウム：最新データ・サイエンスの動向」日本オペレーション・リサーチ学会 (24.6.30)
- (12) 「スケジューリング・シンポジウム 2012」スケジューリング学会 (24.9.29-30)
- (13) 「第11回 ITS シンポジウム 2012」ITS Japan (24.12.13-14)
- (14) 「教育システム情報学会第37回全国大会」教育システム情報学会 (24.8.22-24)
- (15) 「セミナー：制御のためのシステム同定」計測自動制御学会 (24.6.21-22)
- (16) 「第15回情報論的学習理論ワークショップ(IBIS2012)」実行委員会 (24.11.7-9)
- (17) 「システム・制御部門学術講演会 2012(SSIS2012)」計測自動制御学会 (24.11.21-23)
- (18) 「Samurai Coding 2012」情報処理学会 (24.12.9)
- (19) 「第13回システムインテグレーション部門講演会 SI2012」計測自動制御学会 (24.12.18-20)
- (20) 「第55回自動制御連合講演会」システム制御情報学会 (24.11.17-18)
- (21) 「セミナー：アドバンスな環境認識センサとその処理方法」日本ロボット学会 (24.9.25)
- (22) 「セミナー：生体計測とインターフェイス技術」日本ロボット学会 (24.10.09)
- (23) 「第2回コンピューテーショナル・インテリジェンス研究会」計測自動制御学会 (24.9.28)
- (24) 「生命医薬情報学連合大会 2012」JSBi, CBi, Omix 連合 (24.10.14-17)
- (25) 「2nd Joint International Semantic Technology Conference: JIST 2012」JIST Steering Committee と SIG-SWO 研究会 (24.12.2-4)
- (26) 「第22回インテリジェント・システム・シンポジウム」計測自動制御学会 (24.8.30-31)
- (27) 「第5回ロボット大賞」経済産業省 (24.10.17-19)
- (28) 「シンポジウム：モバイル '13」モバイル学会 (25.3.7-8)
- (29) 「HAI シンポジウム 2012 (HAI-2012)」運営委員会 (24.12.7-9)
- (30) 「マシンビジョン応用に関する IAPR 国際会議 MVA2013」実行委員会 (25.5.21-23)
- (31) 「シンポジウム：情報学による未来社会のデザイン」科学技術振興機構 (24.11.8)
- (32) 「フォーラム：人とシステムの信頼構築」日本鉄鋼協会 (24.9.7)
- (33) 「セミナー：サービスロボットの安全企画と開発プロセス」日本ロボット学会 (24.11.12)

- (34) 「第 10 回最適化シンポジウム 2012 (OPTIS 2012)」日本機械学会 (24.12.6-7)
- (35) 「日本人間工学会関東支部第 42 回大会」日本人間工学会 (24.12.1-2)
- (36) 「シンポジウム：インタラクション 2013」運営委員会 (25.2.28-3.2)
- (37) 「講習会：設計・開発のための特許戦略」日本機械学会 (24.11.1)
- (38) 「講習会：魅力を設計する～成熟から革新へ～」日本機械学会 (24.11.30)
- (39) 「セミナー：ビッグデータで拓く未来社会と豊かな暮らし」システム制御情報学会 (24.11.9)
- (40) 「セミナー：歩行の生理学/力学/制御理論と歩行支援」日本ロボット学会 (24.12.7)
- (41) 「第 25 回自律分散システム・シンポジウム」計測自動制御学会 (25.1.25-26)
- (42) 「ISAP2013 17th International Conference on Intelligent System Application to Power Systems」明治大学 (25.7.1-4)
- (43) 「第 40 回知能システムシンポジウム」計測自動制御学会 (25.7.18-20)
- (44) 「スケジューリング国際シンポジウム 2013 (ISS2013)」日本機械学会 (25.7.18-20)
- (45) 「第 31 回日本ロボット学会学術講演会」日本ロボット学会 (25.9.4-6)
- (46) 「EV に関する国際会議：EVTec 2014 & APE Japan 2014」自動車技術会 (26.5.22-24)
- (47) 「第 13 回「運動と振動の制御」シンポジウム」日本機械学会 (24.8.26-30)
- (48) 「First International Conference on Human-Agent Interaction (iHAI 2013)」実行委員会 (25.8.7-9)
- (49) 「第 23 回バイオメカニズムシンポジウム」バイオメカニズム学会 (25.7.26-28)
- (50) 「Final Symposium on JST-ANS Binaural Active Audition for Humanoid Robots」実行委員会 (25.3.18)
- (51) 「第 34 回バイオメカニズム学術講演会」バイオメカニズム学会 (25.11.16-17)
- (52) 「第 8 回ロボット聴覚システム HARK 講習会」実行委員会 (25.3.19)
- (53) 「日本人間工学会第 54 回大会」日本人間工学会 (25.6.1-2)
- (54) 「セミナー：ロボットに利用できるコンピュータビジョン」日本ロボット学会 (25.5.16)
- (55) 「ロボティクス・メカトロニクス講演会 2013」日本機械学会 (25.5.22-25)
- (56) 「セミナー：ビッグデータとセンシング」センシング技術応用研究会 (25.6.14)
- (57) 「第 29 回ファジィ システム シンポジウム」日本知能情報ファジィ学会 (25.9.9-11)

③ 後援「イベント名称」主催者名（開催日：平成・年・月・日） 10 件

- (01) 「コンピュータエンターテイメントデベロッパーズコンファレンス」CESA (25.8.20-22)
- (02) 「NII 湘南会議記念シンポジウム」NII ほか (24.11.1)
- (03) 「第 6 回 KAST システムバイオロジー講座（全般篇）」神奈川科学技術アカデミー (24.11.2)
- (04) 「Linked Open Data チャレンジ JAPAN2012」実行委員会 (24.10.1～25.1.31)
- (05) 「シンポジウム：大量データにもとづく未来社会のデザイン」JST・日本学術会議 (24.11.8)
- (06) 「第 5 回国際デザイン学会連合国際会議 (IASDR2013)」組織運営委員会 (25.8.26-30)
- (07) 「講座：システムバイオロジーの新展開」神奈川科学技術アカデミー (25.1.16-18)
- (08) 「第 6 回 UEC 杯コンピュータ囲碁大会及び第 1 回電聖戦」電気通信大学 (25.3.16-17)
- (09) 「第 4 回産業日本語研究会・シンポジウム」言語処理学会ほか (25.3.1)
- (10) 「セマンティック Web コンファレンス 2013」慶応大学 SFC 研究所 (25.3.7)

## II 処務の概要

### (1) 役員などに関する事項

平成 24 年度末現在

職名	勤務	氏名	就任年月日	担当職務	報酬	現職	備考
会長	非常勤	山口 高平	H24.6.14	総括	なし	慶応義塾大学理工学部	
副会長	非常勤	島津 秀雄	H23.6.2	表彰	なし	NECシステムテクノロジー	
副会長	非常勤	松原 仁	H24.6.14	全国大会	なし	公立ほこだて未来大学	
理事	非常勤	井手 剛	H24.6.14	財務	なし	IBM 東京基礎研究所	
理事	非常勤	岩山 真	H23.6.2	企画	なし	日立中央研究所	
理事	非常勤	大須賀 昭彦	H23.6.2	広報	なし	電気通信大学大学院	
理事	非常勤	大和田 勇人	H23.6.2	全国大会	なし	東京理科大学理工学部	
理事	非常勤	川村 隆浩	H24.6.14	総務	なし	東芝研究開発センター	
理事	非常勤	來村 徳信	H23.6.2	研究会	なし	大阪大学産業科学研究所	
理事	非常勤	清野 正樹	H23.6.2	総務	なし	パナソニック先端研究所	
理事	非常勤	佐藤 敦	H23.6.2	全国大会	なし	NEC 研究所	
理事	非常勤	佐藤 理史	H23.6.2	広報	なし	名古屋大学工学研究科	
理事	非常勤	塚田 元	H24.6.14	全国大会	なし	日本電信電話研究所	
理事	非常勤	津田 宏	H23.6.2	広報	なし	富士通研究所	
理事	非常勤	中野 幹生	H23.6.2	財務	なし	ホダ・リサーチ・インスティテュート	
理事	非常勤	中野 有紀子	H24.6.14	企画	なし	成蹊大学理工学部	
理事	非常勤	松尾 豊	H24.6.14	会誌編集	なし	東京大学工学研究科	
理事	非常勤	本村 陽一	H23.6.2	企画	なし	産業技術総合研究所	
理事	非常勤	山田 誠二	H24.6.14	研究会	なし	国立情報学研究所	
理事	非常勤	鷺尾 隆	H23.6.2	全国大会	なし	大阪大学産業科学研究所	
監事	非常勤	浅川 和雄	H23.6.2	監査	なし	富士通研究所	
監事	非常勤	前田 章	H24.6.14	監査	なし	日立インフラシステム社	

(理事は五十音順、敬称略)

### (2) 職員に関する事項

平成 24 年度末現在

職名	勤務	氏名	採用年月日	担当業務	備考
事務局長	常勤	岩田 和秀	1997/1/1	総括	
職員	常勤	落合 雪代	1996/8/19	会計	
職員	常勤	森本 悦子	1996/8/19	編集	

### (3) 会議などに関する事項

#### ① 総会

第 27 回通常総会構成 (社員総数 118 名 : 定足数 60 名)



開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 27 回通常総会 平成 24 年 6 月 14 日 議 長：西田豊明 会長 出席者：88 名(内委任状 46 名) 総会成立定足数：60 名	1. 平成 23 年度事業報告書承認の件 2. 個人会員の除名処分承認の件 3. 平成 23 年度決算書・監査報告書承認の件 4. 平成 24 年度事業計画書承認の件 5. 平成 24 年度収支予算書承認の件 6. 平成 24 年度役員・評議員選任の件 7. 一般社団法人人工知能学会定款案承認の件	満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認 満場一致で承認

## ② 理事会

第 269 回理事会までの理事会構成（理事 20 名，監事 2 名，顧問 3 名）

留任理事：西田 豊明，山口 高平，相澤 彰子，阿部 明典，梅木 秀雄，奥村 学，鎌田 真由美，松原 仁，  
山本 章博

新任理事：島津 秀雄，岩山 真，大須賀 昭彦，大和田 勇人，來村 徳信，清野 正樹，佐藤 敦，佐藤 理史，  
津田 宏，中野 幹生，本村 陽一

留任監事：山之内 徹 新任監事：浅川 和雄

顧 問：石塚 満，溝口 理一郎，掘 浩一

第 270 回理事会以降の理事会構成（理事 20 名，監事 2 名，顧問 4 名）

留任理事：島津 秀雄，岩山 真，大須賀 昭彦，大和田 勇人，來村 徳信，清野 正樹，佐藤 敦，佐藤 理史，  
津田 宏，中野 幹生，本村 陽一

新任理事：山口 高平，松原 仁，井手 剛，川村 隆浩，塚田 元，中野 有紀子，松尾 豊，山田 誠二，鷲尾 隆

留任監事：浅川 和雄 新任監事：前田 章

顧 問：石塚 満，溝口 理一郎，掘 浩一，西田 豊明

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
第 268 回理事会 平成 24 年 4 月 13 日  議 長：西田 豊明 会長 出席理事：18 名 (定足数：14 名)	1. 第 267 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 40 名の入会について 3. 4 月度編集委員会議事録案 4. 2011 年度論文賞選定結果報告：2 件を選定 5. 編集委員の交代案 6. 研究会運営委員会議事録：著作権，合同研究会 7. 2011 年度研究会優秀賞選定結果報告：14 件を選定 8. 企画委員会議事録：入門講座，セミナー，isAI，無料参加券 9. 協賛依頼 7 件の受諾審議 10. 2011 年度決算見通しと 2012 年度予算案 11. 学会賞選定報告：業績賞 2 件，現場イノベーション賞 3 件 12. 2012 年度役員・評議員選挙結果 13. 一般社団法人向け定款案	全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 継続審議 全会一致で承認 一部継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 報告 継続審議

<p>第 269 回理事会 平成 24 年 5 月 11 日</p> <p>議 長：西田 豊明 会長 出席理事：20 名 (定足数：14 名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 268 回理事会議事録確認</li> <li>2. 新規入会申込者 46 名の入会について</li> <li>3. 5 月度編集委員会報告, 編集委員交代案</li> <li>4. 研究会優秀賞の追加</li> <li>5. 企画委員会報告 (賛助会員向け無料券配布の実施)</li> <li>6. 広報委員会: Web サイトのリニューアル案</li> <li>7. 全国大会国際 OS の表彰について</li> <li>8. 2012 年度全国大会会場現地視察報告</li> <li>9. 協賛依頼 4 件の受諾審議</li> <li>10. 2011 年度実施報告書案/2012 年度事業計画案</li> <li>11. 2011 年度決算案/2012 年度予算案</li> <li>12. 監事コメント</li> <li>13. 一般社団法人向け定款案</li> <li>14. 2012 年度役員担当業務案 継続審議と議題のメール審議</li> <li>15. 一般社団法人向け定款案のメール審議</li> <li>16. 全国大会国際 OS の表彰案メール審議</li> </ol>	<p>全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 一部継続審議 一部継続審議 報告 全会一致で可決 修正 修正 全会一致で承認 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認</p>
<p>第 270 回理事会 平成 24 年 7 月 20 日</p> <p>議 長：山口 高平 会長 出席理事：18 名 (定足数：14 名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 269 回理事会議事録確認</li> <li>2. 賛助会員 3 社と個人会員 39 名の入会について</li> <li>3. 6 月・7 月度編集委員会議事録案</li> <li>4. 合同研究会計画案との準備状況</li> <li>5. 企画委員会 (新委員, 賛助無料券, セミナー・入門講座)</li> <li>6. 広報委員会 (HP ロゴの公募に 4 件の応募)</li> <li>7. 2012 年度大会実施報告・2013 年度大会準備状況</li> <li>8. 協賛依頼 10 件の受諾審議</li> <li>9. 学会顧問の新任と再任について</li> <li>10. J-STAGE 登録文献の利用許諾の確認について</li> </ol>	<p>全会一致で承認 全会一致で承認 一部継続審議 一部継続審議 全会一致で承認 一部継続審議 一部継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認</p>
<p>第 271 回理事会 平成 24 年 9 月 28 日</p> <p>議 長：山口 高平 会長 出席理事：18 名 (定足数：14 名)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第 270 回理事会議事録確認</li> <li>2. 新規入会申込者 14 名の入会について</li> <li>3. 9 月度編集委員会報告 (二重投稿問題と Web と学会誌の連動)</li> <li>4. 合同研究会計画案と進捗状況</li> <li>5. 広報委員会報告 (ホームページのリニューアル進捗状況)</li> <li>6. 2012 年度大会優秀賞選定結果 (13 件)</li> <li>7. 2013 年度大会プログラム委員会構成案</li> <li>8. 2013 年度大会準備状況 (現地委員会の結成など)</li> <li>8. 協賛依頼 7 件, 後援依頼 2 件の受諾審議</li> <li>9. 財務委員会 (9 月度財務状況)</li> <li>10. 30 周年記念事業のタスクフォースの立ち上げの提案</li> <li>11. 一般社団法人移行認可申請書作成の進捗状況</li> <li>12. 一般社団法人移行のための代議員選挙の実施について</li> </ol>	<p>全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 継続審議 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 継続審議</p>

	13. 企画委員会 (MYCOM, セミナー, ツール, isAI の開催案)	継続審議
第 272 回理事会 平成 24 年 10 月 10 日  議 長：山口 高平 会長 出席理事：16 名 (定足数：14 名)	1. 第 271 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 7 名の入会について 3. 10 月度編集委員会報告 4. 合同研究会計画案と進捗状況：順調に進捗 5. 企画委員会報告 (isAI とツール入門についての提案) 6. 2013 年全国大会報告 (CFP, 交流会, 講演者の提案) 7. 2014 年全国大会開催地の検討 8. 広報委員会報告 (ホームページのリニューアル進捗状況) 9. 協賛依頼 1 件の受諾審議 10. 代議員選考規程案 11. 学会賞, フェロー選定スケジュール案	全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 継続審議 継続審議 継続審議 継続審議 継続審議 全会一致で承認 継続審議 全会一致で承認
第 273 理事会 平成 24 年 11 月 16 日  議 長：山口 高平 会長 出席理事：15 名 (定足数：14 名)	1. 第 272 理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 10 名の入会について 3. 編集委員会報告 (執筆案内修正案) 4. 合同研究会報告 (参加者は昨年を上回る見こみ) 5. 企画委員会報告 (セミナー報告, ツール入門, isAI 開催方法) 6. 広報委員会報告 (新 HP にリニューアル, コンテンツ WG) 7. 大会進捗状況 (第 1 回委員会, 大会委員の追加) 8. 協賛依頼 1 件と後援 1 件の受諾審議 9. 代議員選考規程の再検討 10. 学会賞選定委員会の構成案	全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 報告 継続審議 継続審議 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 全会一致で承認
第 274 回理事会 平成 24 年 12 月 14 日  議 長：山口 高平 会長 出席理事：17 名 (定足数：14 名)	1. 第 273 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 9 名の入会について 3. 編集委員会報告 (企画案の説明) 4. 合同研究会実施報告と次回についての検討 5. 広報委員会報告 (HP リニューアルなど) 6. 企画委員会報告 (isAI, セミナー, ツール入門について) 7. 大会委員会報告 (ポスター公募：# 2 に決定) 8. 2014 年大会の会場の提案 (愛媛県松山市) 8. 協賛依頼 3 件と後援 1 件の受諾審議 9. 財務委員会報告 (当期財務状況, 来季予算, 長期財務状況) 10. 代議員選考規程と代議員候補者選出に関する細則の確認 11. 2013 年度役員候補者推薦委員会構成案	全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 一部継続審議 報告 一部継続審議 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認
第 275 回理事会 平成 25 年 1 月 18 日  議 長：山口 高平 会長 出席理事：17 名 (定足数：14 名)	1. 第 274 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 11 名の入会について 3. 編集委員会報告 (本年度の活動報告と次年度計画案) 4. 研究会運営委員会報告 (本年度の活動報告と次年度計画案) 5. 企画委員会報告 (本年度の活動報告と次年度計画案) 6. 広報委員会報告 (本年度の活動報告と次年度計画案) 7. 大会委員会報告 (本年度の活動報告と次年度計画案)	全会一致で承認 全会一致で承認 一部継続審議 一部継続審議 一部継続審議 一部継続審議 一部継続審議

	8. 協賛依頼 4 件と後援依頼 1 件の受諾審議 9. 次年度新規事業計画提案（海外滞在支援と研究助成） 10. 総務委員会報告（役員候補者と代議員候補者の選任）	全会一致で承認 予算化を承認 全会一致で承認
第 276 回理事会 平成 25 年 2 月 22 日  議長：山口 高平 会長 出席理事：19 名 （定足数：14 名）	1. 第 275 回理事会議事録確認 2. 新規入会申込者 12 名の入会について 3. 編集委員会報告（次年度予算案） 4. 研究会運営委員会（次年度予算案） 5. 第 2 種 2 研究会の名称変更案 6. 企画委員会報告（次年度予算案，セミナー・ツールの企画） 7. 広報委員会（次年度予算案，セキュリティ対策） 8. 大会委員会報告（次年度予算案） 9. 全国大会学生奨励賞の創設 10. 共催依頼 1 件，協賛依頼 6 件，後援依頼 1 件の受諾審議 11. 財務委員会報告（今季決算見通しと次年度予算案） 12. 次年度新規事業予算案（海外滞在支援と研究助成） 13. 役員候補者と代議員候補者の選任（確認）	全会一致で承認 全会一致で承認 一部継続審議 一部継続審議 全会一致で承認 一部継続審議 一部継続審議 一部継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 一部継続審議 一部継続審議 全会一致で承認
第 277 回理事会 平成 25 年 3 月 15 日  議長：山口 高平 会長 出席理事：19 名 （定足数：14 名）	1. 第 276 回理事会議事録確認 2. 編集委員会報告（論文賞を選定中，特集と解説の説明） 3. 企画委員会報告（各企画の進捗状況報告） 4. 広報委員会（不正アクセスの対応，外部委託の検討） 5. 大会委員会報告（進捗状況報告） 6. 協賛依頼 4 件，後援依頼 1 件の受諾審議 7. 財務委員会報告（次年度予算案の見直し） 8. 財務体質改善対策（会費値上げ，支出削減，会員増） 9. 2013 年度事務局職員の給与について	全会一致で承認 一部継続審議 報告 一部継続審議 一部継続審議 全会一致で承認 全会一致で承認 継続審議 全会一致で承認

### ③ 選考委員会

#### ・2012 年度功績賞，功労賞，フェロー選定委員会

委員長：島津 秀雄 幹事：清野 正樹 副幹事：川村 隆浩

委員：松原 仁，井手 剛，岩山 真，大須賀 昭彦，大和田 勇人，來村 徳信，佐藤 敦，佐藤 理史，塚田 元，津田 宏，中野 幹生，中野 有紀子，松尾 豊，本村 陽一，山田 誠二，鷺尾 隆，浅川 和雄，前田 章

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 25 年 3 月 15 日 議長：島津 秀雄 委員長 出席者：14 名	1. 功績賞受賞者の選定（被推薦者 1 名） 2. 功労賞受賞者の選定（被推薦者 3 名） 3. フェロー候補者の選定（被推薦者 5 名）	受賞者 1 名を選定 受賞者 3 名を選定 候補者 4 名を選定

#### ・2012 年度現場イノベーション賞選定委員会

委員長：島津 秀雄

委員：井手 剛，岩山 真，川村 隆浩，清野 正樹，佐藤 敦，塚田 元，津田 宏，中野 幹生，浅川 和雄，前田 章，松尾 豊，安藤 真一，住田 一男

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 25 年 3 月 15 日 議 長：島津 秀雄 委員長 出席者：12 名 (委員 14 名)	1. 現場イノベーション賞受賞者の選定 (被推薦数 8 件)	金賞受賞者 1 件 銀賞受賞者 2 件 を選定

・2013 年度役員候補者推薦委員会

委員長：山口 高平

委 員：島津 秀雄, 松原 仁, 清野 正樹, 大和田 勇人, 佐藤 敦, 本村 陽一, 中野 幹生, 松尾 豊,  
來村 徳信

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 25 年 1 月 18 日 議 長：山口 高平 会長 出席者：10 名	1. 副会長候補者の推薦状況：1 名 2. 理事候補者の推薦状況：15 名 3. 監事候補者の推薦状況：2 名	候補者 1 名選定 候補者 10 名選定 候補者 1 名選定

・2013 年度代議員選挙管理委員会

一般社団法人移行に伴う定款変更に従い、平成 24 年 10 月 19 日に選挙管理委員会を設置して、会誌 11 月号で代議員選挙を公示。

委員長：堀 浩一

委 員：杉村 領一, 梅木 秀雄

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 24 年 11 月 27 日 議 長：堀 浩一 委員長 出席者：5 名	1. 選考規程と候補者選出に関する細則を確認 2. 定数, 立候補受付期間, 選挙期間の検討	定数 97 名, 立候補期間 1 月, 選挙 3 月

④ 各種委員会

以下の委員会の担当業務の引き継ぎは平成 24 年 6 月 14 日におこなわれた。

・会誌編集委員会：

松原 仁委員長, 松尾 豊副委員長 ---> 松尾 豊委員長, 栗原 聡副委員長

議事事項：会誌ならびに論文誌の編集に関する諸課題の検討, 論文賞の選定など

・研究会運営委員会：

山本 章博委員長, 來村 徳信副委員長 ---> 來村 徳信委員長, 山田 誠二副委員長

議事事項：研究会活動計画の審議, 新研究会設立の提案, 研究会優秀賞の選定など

・企画委員会：

奥村 学委員長, 岩山 真副委員長, 本村 陽一副委員長

---> 本村 陽一委員長, 岩山 真副委員長, 中野有紀子副委員長

議事事項：セミナーの企画・実施, AI 若手の集いの開催, 学生発表会の企画など

・全国大会委員会 (実行委員会とプログラム委員会)：

島津 秀雄大会委員長, 阿部 明典実行委員長, 佐藤 敦副実行委員長, 相澤 彰子プログラム委員長,

大和田 勇人プログラム副委員長

----> 松原 仁大会委員長, 佐藤 敦実行委員長, 塚田 元副実行委員長, 大和田 勇人プログラム委員長,  
鷺尾 隆プログラム副委員長

議事事項: 全国大会の企画・運営など

・広報委員会:

大須賀 昭彦委員長, 佐藤 理史副委員長, 津田 宏副委員長

----> 津田 宏委員長, 佐藤 理史副委員長, 大須賀 昭彦副委員長

議事事項: ホームページ・メーリングリストの管理・運用, マスコミ対応など

・出版委員会:

堀 浩一委員長 ----> 松原 仁委員長

委員: 大須賀 節雄, 石塚 満, 堀 浩一, 武田 英明, 沼尾 雅之, 折原 良平, 奥乃 博

議事事項: 「知の科学」シリーズの出版企画

・財務委員会:

鎌田 真由美委員長, 中野 幹生副委員長 ----> 中野 幹生委員長, 井手 剛副委員長

議事事項: 財務の健全な管理・運営を行う

・総務委員会(研究集会審議委員会兼務):

梅木 秀雄委員長, 清野 正樹副委員長 ----> 清野 正樹委員長, 川村隆浩副委員長

議事事項: 総会, 理事会, 事務局の運営, 各委員会との連絡調整, 選挙, その他

・学会創立 30 周年記念事業検討委員会 (9 月 28 日新規設立)

山口 高平委員長, 島津 秀雄副委員長, 松原 仁副委員長

議事事項: 実施事業の検討

#### (4) 許可, 認可, 承認, 証明などに関する事項

申請年月日	申請事項	許可年月日	備考
平成 24 年 10 月 10 日	一般社団法人への移行認可書を受領	平成 25 年 03 月 19 日	

#### (5) 契約に関する事項

契約年月日	契約事項 (契約名称と相手方)	契約の概要
平成 25 年 1 月 18 日	雇用契約書(嘱託員契約: 被雇用者岩田和秀)	自: 平成 25 年 4 月 1 日 至: 平成 26 年 3 月 31 日

#### (6) 寄付金に関する事項

ありません。

#### (7) 主務官庁からの連絡事項など

連絡年月日	連絡事項	履行状況
-------	------	------

平成 24 年 4 月 10 日	【依頼】 新大臣等に係る兼職状況調査	直ちに回答
平成 24 年 4 月 12 日	内閣府公益認定等委員会事務局の第 1 回窓口相談	定款の相談
平成 24 年 4 月 16 日	(通知) 「臨床研究に関する倫理指針」の周知徹底について	関係者に周知
平成 24 年 5 月 11 日	(通知) 「文部科学省所管事業分野における個人情報保護に関するガイドライン」の制定について	関係者に周知
平成 24 年 5 月 18 日	(通知) 今夏の電力需給対策について	関係者に周知
平成 24 年 5 月 21 日	【依頼】 平成 24 年度公益法人実地検査の日程調整について	直ちに回答
平成 24 年 6 月 19 日	(通知) がん疾患の犬・猫の治療に使用する遺伝子組換えウイルス及び当該ウイルスの接種動物に係る第一種使用規程の承認の申請について	関係者に周知
平成 24 年 6 月 25 日	(通知) 文部科学大臣の所管に関する特例民法法人の業務等の	平成 24 年 7 月 10 日に
平成 24 年 7 月 9 日	実地検査の実施について	実施検査を受けた
平成 24 年 7 月 23 日	(通知) 今夏の節電目標の改定について	関係者に周知
	(通知) 実施検査の結果について	1/30 に措置状況を報告
平成 24 年 7 月 25 日	(通知) 大飯原子力発電所 4 号機の再起動に伴う節電目標の見直しについて	関係者に周知
平成 24 年 8 月 14 日	文部科学省主催「第 2 回サイエンス・インカレ」の開催について	ホームページ等で PR
平成 24 年 8 月 31 日	( 照会) 第 54 回(平成 24 年度)「教育・文化週間」について	関連行事の予定なし
平成 24 年 9 月 3 日	文部科学省 平成 25 年度科学研究費助成事業—科研費—公募要領【研究成果公開促進費】の公募について	応募案件なし
平成 24 年 9 月 3 日	内閣府公益認定等委員会事務局の第 2 回窓口相談	支出計画の相談
平成 24 年 9 月 3 日	文部科学省 平成 25 年度科学研究費助成事業—科研費—公募要領【研究成果公開促進費】の公募について	応募しない
平成 24 年 10 月 16 日	国家公務員の再就職等規制に関する制度の周知について	役員及び職員に周知
平成 24 年 11 月 2 日	【依頼】 平成 25 年度 (第 54 回) 科学技術週間について	関連行事の予定なし
平成 25 年 1 月 8 日	新大臣等に係る兼職状況調査について	該当なし
平成 25 年 1 月 15 日	平成 24 年度特例民法法人概況調査に関わる作業依頼について	1/22 に回答
平成 25 年 3 月 8 日	【依頼】 研究機関等における動物実験に係る体制整備の状況等に関する調査	該当なし

## (8) その他重要事項

当会は平成 25 年 4 月 1 日に一般社団法人人工知能学会に移行します。

経過

- ・平成 24 年 04 月 12 日：第 1 回内閣府「窓口相談」で定款についての質疑
- ・平成 24 年 06 月 14 日：第 27 回通常総会にて一般社団法人人工知能学会定款案を承認
- ・平成 24 年 09 月 03 日：第 2 回内閣府「窓口相談」で公益目的支出計画の質疑
- ・平成 24 年 10 月 10 日：移行認可申請書を内閣府に提出（電子申請）
- ・平成 24 年 10 月 29 日：内閣府から審査開始の連絡
- ・平成 24 年 11 月 14 日：内閣府で申請書の説明と質疑応答
- ・平成 25 年 01 月 18 日：内閣府から総理大臣宛てに答申書が出された
- ・平成 25 年 03 月 19 日：移行認可書を受領
- ・平成 25 年 03 月 29 日：登記準備完了

(9) 会員の異動状況

会員種別	本年度末 平成25年3月31日	前年度末 平成24年3月31日	増減数	摘要
正会員	2,437	2,488	51減	
学生会員	361	374	13減	
名誉会員	5	5	0	
賛助会員(口数)	28(62)	26(60)	2増(2増)	
特殊購読会員	58	58	0	
個人会員合計	2,803	2,867	64減	



## 個人会員の除名処分について

定款第9条に基づき、平成24年度末で83名を除名いたします。

[付録]

定款第9条 会員が次の各号のいずれかに該当するに至ったときは、社員総会において  
ことができる。

- (1) この定款その他の規則に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又は目的に反する行為をしたとき。
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき。

会員種別	会費未納期限切	宛先不明期限切	退会保留期限切	合 計
正会員	32	18	2	52
学生会員	14	10	7	31
合 計	46	28	9	83

# 決算報告書

自 平成24年 4月 1日  
至 平成25年 3月31日

社団法人 人工知能学会  
東京都新宿区津久戸町4-7  
OSビル 402号室

# 貸借対照表

平成25年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現 金 預 金	21,530,067	24,217,571	△ 2,687,504
未 収 会 費	1,826,000	1,577,000	249,000
未 収 金	1,506,235	722,585	783,650
前 払 金	1,325,751	362,639	963,112
会 費 未 納 除 却 引 当 金	△ 900,000	△ 1,100,000	200,000
流動資産合計	25,288,053	25,779,795	△ 491,742
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
定 期 預 金	35,000,000	35,000,000	0
基本財産合計	35,000,000	35,000,000	0
(2) 特定資産			
退 職 給 付 引 当 金	12,850,741	11,905,609	945,132
記 念 事 業 積 立 金	12,511,434	12,508,888	2,546
国 際 活 動 積 立 金	18,550,500	20,446,937	△ 1,896,437
活 性 化 積 立 金	4,727,469	8,147,039	△ 3,419,570
特定資産合計	48,640,144	53,008,473	△ 4,368,329
(3) その他固定資産			
電 話 加 入 権	220,584	220,584	0
郵 便 物 受 取 人 払 後 納 担 保 金	777,000	777,000	0
入 居 保 証 金	4,344,000	4,344,000	0
その他固定資産合計	5,341,584	5,341,584	0
固定資産合計	88,981,728	93,350,057	△ 4,368,329
資産合計	114,269,781	119,129,852	△ 4,860,071
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未 払 金	834,507	1,031,029	△ 196,522
前 受 金	819,000	1,135,000	△ 316,000
前 受 会 費	8,187,000	7,152,000	1,035,000
職 員 に 対 す る 社 会 保 険 料 等	663,095	543,777	119,318
誤 入 金 ・ 過 入 金 等	339,351	255,351	84,000
未 払 消 費 税 等	560,700	408,200	152,500
流動負債合計	11,403,653	10,525,357	878,296
<b>2. 固定負債</b>			
退 職 給 付 引 当 金	12,850,741	11,905,609	945,132
固定負債合計	12,850,741	11,905,609	945,132
負債合計	24,254,394	22,430,966	1,823,428
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
指定正味財産合計	0	0	0
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	( 35,000,000)	( 35,000,000)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 48,640,144)	( 53,008,473)	(△ 4,368,329)
正味財産合計	90,015,387	96,698,886	△ 6,683,499
負債及び正味財産合計	114,269,781	119,129,852	△ 4,860,071

# 正味財産増減計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 14,038]	[ 28,000]	[△ 13,962]
基本財産受取利息	14,038	28,000	△ 13,962
特定資産運用益	[ 10,098]	[ 10,482]	[△ 384]
特定資産受取利息	10,098	10,482	△ 384
受取入金会金	[ 299,000]	[ 301,000]	[△ 2,000]
受取正会員入会	180,000	206,000	△ 26,000
受取学生会員入会	119,000	95,000	24,000
受取会費	[ 31,644,000]	[ 32,046,000]	[△ 402,000]
正会員受取会費	24,370,000	24,880,000	△ 510,000
学生会員受取会費	1,444,000	1,496,000	△ 52,000
賛助会員受取会費	4,960,000	4,800,000	160,000
特殊購読会員受取年会費	870,000	870,000	0
事業収益	[ 28,113,807]	[ 20,926,840]	[ 7,186,967]
論文掲載・会誌別刷料	10,688,750	7,732,600	2,956,150
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	10,000	10,000	0
デジタル事典印刷税	15,400	2,000	13,400
全国大会収入	11,316,200	8,024,980	3,291,220
国際WS収入	668,000	659,000	9,000
研究会登録料	2,261,500	2,177,500	84,000
セミナー参加料	565,000	805,000	△ 240,000
AIツール参加料	1,092,000	650,000	442,000
会誌等頒布代	90,900	51,500	39,400
共催会議収入	551,297	0	551,297
出版物印刷税	57,600	17,100	40,500
受取補助金等	[ 1,500,000]	[ 790,000]	[ 710,000]
受取地方公共団体補助金	1,500,000	790,000	710,000
雑収益	[ 2,002,122]	[ 1,716,142]	[ 285,980]
会誌広告料	1,030,750	730,750	300,000
会誌掲載料	226,000	301,000	△ 75,000
受取利息	2,810	3,540	△ 730
コピーライト	668,605	607,258	61,347
会誌カタログ同封	60,000	60,000	0
郵送料	7,000	7,000	0
その他	6,957	6,594	363
会費未納除却引当金戻し入れ額	[ 1,100,000]	[ 1,100,000]	[ 0]
経常収益計	64,683,065	56,918,464	7,764,601
(2) 経常費用			
事業費	[ 49,643,712]	[ 41,330,588]	[ 8,313,124]
会誌印刷費	11,802,735	10,312,365	1,490,370
論文掲載・会誌別刷印刷費	515,702	547,858	△ 32,156
会誌執筆謝礼	310,000	338,000	△ 28,000
会誌郵送費等発行諸経費	2,429,188	2,262,744	166,444
論文査読経費	710,000	0	710,000
全国大会開催費	11,101,117	7,059,010	4,042,107
国際WS開催費	1,462,957	1,034,015	428,942
セミナー開催費	461,703	1,122,633	△ 660,930

科 目	当年度	前年度	増 減
研 究 会 開 催 費	1,938,265	1,766,987	171,278
A I ツ ー ル 開 催 費	849,337	483,907	365,430
広 報 活 動 費	714,335	849,860	△ 135,525
表 彰 費	157,290	217,716	△ 60,426
活 性 化 活 動 費 用	3,422,359	2,740,000	682,359
給 料 ・ 手 当	11,308,024	11,187,293	120,731
国 際 活 動 費 用	1,900,000	1,000,000	900,000
消 費 税	560,700	408,200	152,500
管 理 費	[ 19,818,852]	[ 21,350,242]	[△ 1,531,390]
家 賃	2,209,725	2,121,336	88,389
共 益 費	207,522	276,696	△ 69,174
光 熱 費	186,610	168,470	18,140
リ ー ス 料 ・ 保 守 ・ 修 理 費	83,538	83,118	420
消 耗 什 器 備 品 費	6,235	24,600	△ 18,365
会 議 費	569,083	717,545	△ 148,462
旅 費	53,670	46,320	7,350
通 信 費	1,206,820	1,357,299	△ 150,479
印 刷 費	324,933	373,715	△ 48,782
消 耗 品 費	292,873	520,503	△ 227,630
給 料 ・ 手 当	9,000,043	8,940,782	59,261
臨 時 雇 用 費	49,570	39,430	10,140
法 定 福 利 費	3,174,357	2,650,305	524,052
資 料 購 入 費	98,152	103,812	△ 5,660
諸 会 費	51,500	52,300	△ 800
○ A 維 持 費	301,413	318,383	△ 16,970
福 利 厚 生 費	22,043	13,686	8,357
会 費 引 落 経 費	215,145	199,289	15,856
支 払 手 数 料	105,025	107,080	△ 2,055
雑 為 手 数 料	62,963	46,778	16,185
外 認 会 計 士 費 用	1,500	8,000	△ 6,500
公 認 会 計 士 費 用	525,000	525,000	0
法 人 移 行 化 費 用	0	630,000	△ 630,000
退 職 給 付 費 用	945,132	1,689,795	△ 744,663
事 務 所 整 備 費 用	126,000	336,000	△ 210,000
会 費 等 未 納 除 却 費 用	[ 1,904,000]	[ 2,179,500]	[△ 275,500]
会 費 未 納 除 却 支 出	1,004,000	1,079,500	△ 75,500
会 費 未 納 除 却 引 当 金 繰 入	900,000	1,100,000	△ 200,000
経 常 費 用 計	71,366,564	64,860,330	6,506,234
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	△ 6,683,499	△ 7,941,866	1,258,367
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△ 6,683,499	△ 7,941,866	1,258,367
2. 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 6,683,499	△ 7,941,866	1,258,367
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	96,698,886	104,640,752	△ 7,941,866
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	90,015,387	96,698,886	△ 6,683,499

科 目	当年度	前年度	増 減
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	90,015,387	96,698,886	△ 6,683,499

# 予算対比正味財産増減計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 14,038]	[ 14,038]	[ 0]
基本財産受取利息	14,038	14,038	0
特定資産運用益	[ 3,000]	[ 10,098]	[△ 7,098]
特定資産受取利息	3,000	10,098	△ 7,098
受取入金会金	[ 290,000]	[ 299,000]	[△ 9,000]
受取正会員入会	180,000	180,000	0
受取学生会員入会	110,000	119,000	△ 9,000
受取会費	[ 31,630,000]	[ 31,644,000]	[△ 14,000]
正会員受取会費	24,700,000	24,370,000	330,000
学生会員受取会費	1,480,000	1,444,000	36,000
賛助会員受取会費	4,640,000	4,960,000	△ 320,000
特殊購読会員受取年会費	810,000	870,000	△ 60,000
事業収益	[ 26,327,960]	[ 28,113,807]	[△ 1,785,847]
論文掲載・会誌別刷料	10,320,000	10,688,750	△ 368,750
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	10,000	10,000	0
デジタル事典印刷税	2,000	15,400	△ 13,400
全国大会収入	10,506,800	11,316,200	△ 809,400
国際WS収入	920,000	668,000	252,000
研究会登録料	2,074,000	2,261,500	△ 187,500
セミナー参加料	822,000	565,000	257,000
AIツール参加料	796,000	1,092,000	△ 296,000
会誌等頒布代	30,000	90,900	△ 60,900
共催会議収入	0	551,297	△ 551,297
出版物印刷税	50,000	57,600	△ 7,600
受取補助金等	[ 1,500,000]	[ 1,500,000]	[ 0]
受取地方公共団体補助金	1,500,000	1,500,000	0
雑収益	[ 1,268,950]	[ 2,002,122]	[△ 733,172]
会誌広告料	530,750	1,030,750	△ 500,000
会誌掲載料	120,000	226,000	△ 106,000
受取利息	1,200	2,810	△ 1,610
コピーライト	600,000	668,605	△ 68,605
会誌カタログ同封	0	60,000	△ 60,000
郵送料	7,000	7,000	0
その他	10,000	6,957	3,043
会費未納除却引当金戻し入れ額	[ 0]	[ 1,100,000]	[△ 1,100,000]
経常収益計	61,033,948	64,683,065	△ 3,649,117
(2) 経常費用			
事業費	[ 46,363,945]	[ 49,643,712]	[△ 3,279,767]
会誌印刷費	10,200,000	11,802,735	△ 1,602,735
論文掲載・会誌別刷印刷費	685,200	515,702	169,498
会誌執筆謝礼	350,000	310,000	40,000
会誌郵送費等発行諸経費	2,358,300	2,429,188	△ 70,888
論文査読経費	420,000	710,000	△ 290,000
全国大会開催費	8,013,550	11,101,117	△ 3,087,567
国際WS開催費	2,120,000	1,462,957	657,043
セミナー開催費	817,000	461,703	355,297

科 目	予算額	決算額	差 異
研 究 会 開 催 費	2,164,000	1,938,265	225,735
A I ツール 開 催 費	792,000	849,337	△ 57,337
広 報 活 動 費	797,600	714,335	83,265
表 彰 費	200,000	157,290	42,710
活 性 化 活 動 費 用	3,750,000	3,422,359	327,641
給 料 ・ 手 当	11,226,095	11,308,024	△ 81,929
記 念 事 業 活 動 費 増 減 額	200	0	200
国 際 活 動 費 用	1,900,000	1,900,000	0
消 費 税	570,000	560,700	9,300
管 理 費	[ 18,888,877]	[ 19,818,852]	[△ 929,975]
家 賃	2,209,725	2,209,725	0
共 益 費	276,696	207,522	69,174
光 熱 費	190,000	186,610	3,390
リ ー ス 料 ・ 保 守 ・ 修 理 費	41,643	83,538	△ 41,895
消 耗 什 器 備 品 費	50,000	6,235	43,765
会 議 費	710,000	569,083	140,917
旅 費	50,000	53,670	△ 3,670
通 信 費	1,262,570	1,206,820	55,750
印 刷 費	353,000	324,933	28,067
消 耗 品 費	440,000	292,873	147,127
給 料 ・ 手 当	8,872,491	9,000,043	△ 127,552
臨 時 雇 用 費	70,000	49,570	20,430
法 定 福 利 費	2,830,000	3,174,357	△ 344,357
資 料 購 入 費	96,252	98,152	△ 1,900
研 修 費	50,000	0	50,000
諸 会 費	51,500	51,500	0
O A 維 持 費	300,000	301,413	△ 1,413
福 利 厚 生 費	15,000	22,043	△ 7,043
会 費 引 落 経 費	200,000	215,145	△ 15,145
支 払 手 数 料	110,000	105,025	4,975
雑 費	55,000	62,963	△ 7,963
外 為 手 数 料	4,000	1,500	2,500
公 認 会 計 士 費 用	525,000	525,000	0
退 職 給 付 費 用	0	945,132	△ 945,132
事 務 所 整 備 費 用	126,000	126,000	0
会 費 等 未 納 除 却 費 用	[ 1,100,000]	[ 1,904,000]	[△ 804,000]
会 費 未 納 除 却 支 出	1,100,000	1,004,000	96,000
会 費 未 納 除 却 引 当 金 繰 入	0	900,000	△ 900,000
経 常 費 用 計	66,352,822	71,366,564	△ 5,013,742
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	△ 5,318,874	△ 6,683,499	1,364,625
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△ 5,318,874	△ 6,683,499	1,364,625
2. 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 5,318,874	△ 6,683,499	1,364,625
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	96,697,386	96,698,886	△ 1,500



科 目	予算額	決算額	差 異
一般正味財産期末残高	91,378,512	90,015,387	1,363,125
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	91,378,512	90,015,387	1,363,125

# 収支計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
基本財産運用収入	[ 14,038]	[ 14,038]	[ 0]
基本財産利息収入	14,038	14,038	0
特定資産運用収入	[ 3,000]	[ 10,098]	[△ 7,098]
特定資産利息収入	3,000	10,098	△ 7,098
入会金収入	[ 290,000]	[ 299,000]	[△ 9,000]
正会員入会金収入	180,000	180,000	0
学生会員入会金収入	110,000	119,000	△ 9,000
会費収入	[ 31,630,000]	[ 31,644,000]	[△ 14,000]
正会員年会費収入	24,700,000	24,370,000	330,000
学生会員年会費収入	1,480,000	1,444,000	36,000
賛助会員年会費収入	4,640,000	4,960,000	△ 320,000
特殊購読会員年会費収入	810,000	870,000	△ 60,000
事業収入	[ 26,327,960]	[ 28,113,807]	[△ 1,785,847]
論文掲載・会誌別刷料	10,320,000	10,688,750	△ 368,750
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	10,000	10,000	0
デジタル事典印刷税	2,000	15,400	△ 13,400
全国大会収入	10,506,800	11,316,200	△ 809,400
国際WS収入	920,000	668,000	252,000
研究会登録料	2,074,000	2,261,500	△ 187,500
セミナー参加費	822,000	565,000	257,000
AIツール参加費	796,000	1,092,000	△ 296,000
会誌等頒布代	30,000	90,900	△ 60,900
出版物印刷税	50,000	57,600	△ 7,600
共催会議収入	0	551,297	△ 551,297
補助金等収入	[ 1,500,000]	[ 1,500,000]	[ 0]
地方公共団体補助金収入	1,500,000	1,500,000	0
雑収入	[ 1,268,950]	[ 2,002,122]	[△ 733,172]
会誌カタログ同封	0	60,000	△ 60,000
会誌広告料	530,750	1,030,750	△ 500,000
会誌掲載料	120,000	226,000	△ 106,000
受取利息収入	1,200	2,810	△ 1,610
コピーライト	600,000	668,605	△ 68,605
郵送料	7,000	7,000	0
その他	10,000	6,957	3,043
<b>事業活動収入計</b>	<b>61,033,948</b>	<b>63,583,065</b>	<b>△ 2,549,117</b>
<b>2. 事業活動支出</b>			
事業費支出	[ 46,363,945]	[ 49,651,470]	[△ 3,287,525]
会誌印刷費支出	10,200,000	11,802,735	△ 1,602,735
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	685,200	515,702	169,498
会誌執筆謝礼支出	350,000	310,000	40,000
会誌郵送費等発行諸経費支出	2,358,300	2,429,188	△ 70,888
会誌論文査読支出	420,000	710,000	△ 290,000
全国大会開催費支出	8,013,550	11,101,117	△ 3,087,567
国際WS開催費支出	2,120,000	1,462,957	657,043
給料・手当	11,226,095	11,308,024	△ 81,929
セミナー開催費支出	817,000	461,703	355,297
研究会開催費支出	2,164,000	1,938,265	225,735

科 目	予算額	決算額	差 異
A I ツール 開催 費 支 出	792,000	849,337	△ 57,337
広 報 活 動 費 支 出	797,600	714,335	83,265
表 彰 費 支 出	200,000	157,290	42,710
活 性 化 活 動 支 出	3,750,000	3,424,008	325,992
記 念 事 業 活 動 費 支 出	200	2,546	△ 2,346
国 際 活 動 費 支 出	1,900,000	1,903,563	△ 3,563
消 費 税 支 出	570,000	560,700	9,300
管 理 費 支 出	[ 18,888,877]	[ 18,873,720]	[ 15,157]
家 賃 支 出	2,209,725	2,209,725	0
共 益 費 支 出	276,696	207,522	69,174
光 熱 費 支 出	190,000	186,610	3,390
リ ー ス ・ 保 守 ・ 修 理 支 出	41,643	83,538	△ 41,895
消 耗 什 器 備 品 費 支 出	50,000	6,235	43,765
会 議 費 支 出	710,000	569,083	140,917
旅 費 交 通 費 支 出	50,000	53,670	△ 3,670
通 信 費 支 出	1,262,570	1,206,820	55,750
印 刷 費 支 出	353,000	324,933	28,067
消 耗 品 支 出	440,000	292,873	147,127
給 料 ・ 手 当 支 出	8,872,491	9,000,043	△ 127,552
臨 時 雇 用 費 支 出	70,000	49,570	20,430
法 定 福 利 費 支 出	2,830,000	3,174,357	△ 344,357
資 料 購 入 費 支 出	96,252	98,152	△ 1,900
研 修 費 支 出	50,000	0	50,000
諸 会 費 支 出	51,500	51,500	0
O A 維 持 費 支 出	300,000	301,413	△ 1,413
福 利 厚 生 費 支 出	15,000	22,043	△ 7,043
会 費 引 落 経 費 支 出	200,000	215,145	△ 15,145
支 払 手 数 料 支 出	110,000	105,025	4,975
雑 費 支 出	55,000	62,963	△ 7,963
外 為 手 数 料 支 出	4,000	1,500	2,500
公 認 会 計 士 費 用 支 出	525,000	525,000	0
事 務 所 整 備 費 用 支 出	126,000	126,000	0
会 費 等 未 納 除 却 支 出	[ 1,100,000]	[ 1,004,000]	[ 96,000]
会 費 未 納 除 却 支 出	1,100,000	1,004,000	96,000
事業活動支出計	66,352,822	69,529,190	△ 3,176,368
事業活動収支差額	△ 5,318,874	△ 5,946,125	627,251
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特 定 資 産 取 崩 収 入	[ 5,650,000]	[ 5,321,219]	[ 328,781]
国 際 活 動 積 立 金 取 崩 収 入	1,900,000	1,900,000	0
活 性 化 積 立 金 取 崩 収 入	3,750,000	3,421,219	328,781
投資活動収入計	5,650,000	5,321,219	328,781
2. 投資活動支出			
特 定 資 産 取 得 支 出	[ 1,437,049]	[ 945,132]	[ 491,917]
退 職 金 引 当 金 取 得 支 出	1,437,049	945,132	491,917
投資活動支出計	1,437,049	945,132	491,917
投資活動収支差額	4,212,951	4,376,087	△ 163,136
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0

科 目	予算額	決算額	差 異
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 1,105,923	△ 1,570,038	464,115
前期繰越収支差額	16,352,938	16,354,438	△ 1,500
次期繰越収支差額	15,247,015	14,784,400	462,615

# 財産目録

平成25年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	549,284
預金	普通預金		6,415,322
	みずほ飯田橋 会長口座		4,154,387
	みずほ飯田橋 事務局長口座		925,975
	三菱東京UFJ神楽坂		1,334,960
	定期預金		2,256,912
	三菱東京UFJ神楽坂		2,256,912
	総合貯金		404,861
	振替貯金		11,903,688
	会長口座		8,094,088
	全国大会口座		3,809,600
未収会費			1,826,000
正会員入会金			18,000
学生会員入会金			17,000
正会員年会費			1,320,000
学生会員年会費			236,000
賛助会員年会費			160,000
特殊購読年会費			75,000
未収金			1,506,235
会誌別刷			1,031,250
会誌印税			132,860
会誌広告料			155,125
研究会登録料			114,000
セミナー参加費			22,000
研究会別刷料			11,000
研究会当日資料			4,000
会誌など頒布代			5,000
会誌掲載料			31,000
前払金			1,325,751
全国大会開催費			1,325,751
会費未納除却引当金			△ 900,000
流動資産合計			25,288,053
(固定資産)			
基本財産			
定期預金			35,000,000
特定資産			
退職給付引当金	みずほ飯田橋		35,000,000
記念事業積立金	三菱東京UFJ神楽坂		12,850,741
国際活動積立金	三菱東京UFJ神楽坂		12,511,434
	三菱東京UFJ神楽坂		11,485,633
	三菱東京UFJ神楽坂		1,025,801
	みずほ飯田橋		18,550,500
	みずほ飯田橋		5,942,217
	三菱東京UFJ神楽坂		1,000,000
	三井住友飯田橋		9,792,412
	三菱東京UFJ神楽坂		1,815,871

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	活性化積立金			4,727,469
		三菱東京UFJ神楽坂		2,250,873
		三菱東京UFJ神楽坂		2,476,596
	電話加入権			220,584
	郵便物後納担保金			777,000
	入居保証金			4,344,000
固定資産合計				88,981,728
資産合計				114,269,781
(流動負債)				
	未払金			834,507
	会誌別刷印刷費			31,546
	会誌発行諸経費			1,628
	研究会開催費			8,814
	セミナー開催費			49,392
	活性化活動費			88,888
	通信・郵送費			76,334
	OA維持費			175,875
	法定福利費			402,030
	前受金			819,000
	研究会登録料			552,000
	全国大会参加費 (会員)			55,000
	全国大会参加費 (非会員)			25,000
	全国大会その他			90,000
	会誌別刷料収入			90,000
	郵送料他			7,000
	前受会費			8,187,000
	正会員入会金			18,000
	学生会員入会金			15,000
	正会員年会費			6,324,000
	学生会員年会費			300,000
	賛助会員年会費			1,200,000
	特殊購読年会費			330,000
	社会保険料等			663,095
	社会保険料			385,478
	所得税			169,320
	住民税			83,300
	源泉税			24,997
	誤入金・過入金等			339,351
	未払消費税等			560,700
流動負債合計				11,403,653
(固定負債)				
	退職給付引当金			12,850,741
固定負債合計				12,850,741
負債合計				24,254,394
正味財産				90,015,387

## 収支計算書に対する注記

収支計算書は「公益法人会計における内部管理事項について」(平成17年3月23日公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議幹事会申合せ)に示された3区分の様式により作成している。

### 1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収会費、未収金、前払金、仮払金、未払金、前受金、前受会費、職員に対する社会保険料等預り金、誤入金・過入金等仮受金、未払消費税等を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	24,217,571	21,530,067
現 金	222,545	271,667
小 口 現 金	181,272	277,617
普 通 預 金	6,502,646	6,415,322
定 期 預 金	2,256,348	2,256,912
総 合 貯 金	424,472	404,861
振 替 貯 金	14,630,288	11,903,688
未 収 会 費	1,577,000	1,826,000
未 前 収 金	722,585	1,506,235
仮 払 金	362,639	1,325,751
	0	0
合 計	26,879,795	26,188,053
未 前 前 受 金	1,031,029	834,507
前 前 受 会 費	1,135,000	819,000
職員に対する社会保険料等	7,152,000	8,187,000
誤入金・過入金等	543,777	663,095
未払消費税等	255,351	339,351
	408,200	560,700
合 計	10,525,357	11,403,653
次期繰越収支差額	16,354,438	14,784,400

### 3. 予算額と決算額との差異が著しい項目についての理由

予算額と決算額との差異が著しい項目についての理由は以下のとおりである。

- (1) 全国大会収入  
参加者増加
- (2) 共催会議収入  
収益の増加
- (3) 会誌広告料  
広告の増加
- (4) 会誌印刷費  
ページ数の増加
- (5) 全国大会開催費  
会場分散化による費用増加
- (6) 退職引当金取得支出  
給与引き下げの為、積立不足額の減少

### 補助金等の内訳並びに交付者、当期の交付額

補助金対象事業	交付者	当期交付額
全国大会	山口観光コンベンション	300,000
国際WS	宮崎観光コンベンション	1,200,000
合 計		1,500,000

## 財務諸表に対する注記

### 1.重要な会計方針

公益法人会計基準(公益法人等の指導監督等に関する関係省庁連絡会議申合せ 平成16年10月14日)を採用している。

#### (1) 引当金の計上基準について

退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められている額を計上している。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定 期 預 金	35,000,000	0	0	35,000,000
	基本財産合計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産	退 職 給 付 引 当 金	11,905,609	945,132	0	12,850,741
	記 念 事 業 積 立 金	12,508,888	2,546	0	12,511,434
	国 際 活 動 積 立 金	20,446,937	3,563	1,900,000	18,550,500
	活 性 化 積 立 金	8,147,039	1,649	3,421,219	4,727,469
	特定資産合計	53,008,473	952,890	5,321,219	48,640,144

### 3.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定 期 預 金	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
小 計	35,000,000	(0)	(35,000,000)	(0)
特定資産				
退 職 給 付 引 当 金	12,850,741	(0)	(0)	(12,850,741)
記 念 事 業 積 立 金	12,511,434	(0)	(12,511,434)	(0)
国 際 活 動 積 立 金	18,550,500	(0)	(18,550,500)	(0)
活 性 化 積 立 金	4,727,469	(0)	(4,727,469)	(0)
小 計	48,640,144	(0)	(35,789,403)	(12,850,741)
合 計	83,640,144	(0)	(70,789,403)	(12,850,741)

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)


科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定 期 預 金	35,000,000	0	0	35,000,000
小 計	35,000,000	0	0	35,000,000
特定資産				
退 職 給 付 引 当 金	11,905,609	945,132	0	12,850,741
記 念 事 業 積 立 金	12,508,888	2,546	0	12,511,434
国 際 活 動 積 立 金	20,446,937	3,563	1,900,000	18,550,500
活 性 化 積 立 金	8,147,039	1,649	3,421,219	4,727,469
小 計	53,008,473	952,890	5,321,219	48,640,144
合 計	88,008,473	952,890	5,321,219	83,640,144




平成 25 年 5 月 9 日

一般社団法人 人工知能学会  
会 長 山 口 高 平 殿

一般社団法人 人工知能学会

監事 淺川 和雄 

監事 前田 章 

## 監 査 報 告 書

平成 25 年 5 月 9 日人工知能学会事務局において、平成 24 年度事業報告書及び決算書（貸借対照表，正味財産増減計算書，収支計算書および財産目録）について，関係書類とともにその内容を監査した結果，法令および定款に照らして正当であることを認めます。

以 上

## 平成 25 年度事業計画書

定款第 2 章に定められた目的及び事業に沿って、以下の事業を実施する。

### 1. 学術集会等の開催（定款 4 条 1 号）

第 27 回全国大会は、平成 25 年 6 月 4 日(火)～7 日(金)の 4 日間、富山県富山市の富山国際会議場ほかで「人と自然と技術の調和」をテーマに開催する。

第 5 回国際シンポジウム JSAI-isAI2013 は、本年度は合同研究会との連続開催とし、平成 25 年 10 月 27 日(日)～10 月 28 日(月)の 2 日間、神奈川県横浜市の慶應義塾大学で開催する。

人工知能セミナーは、会員・非会員を問わず興味の高いテーマを選んで 2 回開催する。また、演習要素の強い AI ツール入門講座を、昨年度に引き続き本年度も 2 回開催する。

### 2. 刊行物の発行（定款 4 条 2 号）

学会誌は、引き続き本年度も魅力ある雑誌作りを目指して、電子書籍やコンピュータ囲碁将棋などタイムリーなテーマの特集記事や解説、SF ショートショートなどで内容の充実をはかる。また、論文誌は、論文特集を積極的に企画して投稿論文の増加をはかると共に、採録基準の明確化を進める。

### 3. 研究の奨励・業績の表彰（定款 4 条 3 号）

本年度からの新たな取り組みとして、人の暮らしや社会に影響を与えるような実践的 AI 研究を資金的に支援する制度（仮称「暮らしと社会を変える実践 AI チャレンジ研究助成」）を設け、社会変革への人工知能分野としての貢献を目指す。

本年度の表彰では、業績賞、現場イノベーション賞、論文賞、研究会優秀賞、全国大会優秀賞を贈呈し、人工知能に関する学術またはその応用の一層の発展を奨励する。

また、昨年度リニューアルした学会ホームページのコンテンツの拡充とメーリングリストを介した広報活動を組織的に進め、学会の活動基盤を強化すると共に、新規入会者の勧誘を促進する。

### 4. 研究・調査（定款 4 条 4 号）

研究会は、通常の単独開催のほかに、全国大会でのオーガナイズドセッションの開催、他学会の研究会との同時開催や連続開催を企画して学会活動の活性化・多様化を図る。また、合同研究会は本年度も継続し、平成 25 年 10 月 25 日(金)～26 日(土)に開催する。

### 5. 関連学術団体との連絡・協力（定款 4 条 5 号）

関連学術団体の開催する各種イベントなどへの共催・協賛・後援による学会活動の活性化と多様化を推進する。

## (1) 学術集会、学術講演会、講演会等の開催（定款 4 条 1 号）

### ① 第 27 回全国大会 JSAI2013

・日 時：平成 25 年 6 月 4 日(火)～7 日(金)

・場 所：富山国際会議場、富山市民プラザ、富山商工会議所、グランドプラザ

・組 織：大会委員長 松原 仁（公立ほこだて未来大学）

大会副委員長（プログラム委員長） 大和田 勇人（東京理科大学）

大会副委員長（実行委員長） 佐藤 敦（NEC）

プログラム副委員長 鷲尾 隆（大阪大学）

実行副委員長 塚田 元（NTT）

委員：廣林 茂樹，参沢 匡将，柴田 啓司，大西 貴士，植野 研，林 雄介，清水 昌平，服部 宏充，大原 剛三，森 純一郎，大本 義正，西山 裕之，郷古 学，河原 吉伸，井上 剛，加藤 昇平，瀧川 一学，砂山 渡，ダヌカ ホールガウ，松井 藤五郎，王 晶，服部 正嗣，村川 賀彦，大谷 紀子，犬塚 信博，山根 昇平，大林 真人，平石 広典，松村 冬子，坂本比呂志，堤 富士雄，田中 美里，水本 智也

・基調講演：「人の暮らしに関わる AI」

山口 高平（慶應義塾大学）

- ・招待講演：「Human-Robotic Interaction in Planetary Field Science:  
The Role of AI on the Mars Exploration Rover Mission」  
William J. Clancey (NASA)
- ・特別講演1：「説明と予測：科学的発見からレジリエンスへ」  
井上 克巳 (国立情報学研究所)
- ・特別講演2：「コンパクトシティ富山におけるスマート ICT を活用した付加価値創生」  
堀田 裕弘 (富山大学)

・特設セッション

- ・近未来チャレンジセッション
- ・オーガナイズドセッション：24 件
- ・国際オーガナイズドセッション：4 件
- ・インタラクティブセッション
- ・メンタリングセッション：

招待講演①：「理解されるための技術」 大向 一輝 (国立情報学研究所)

招待講演②：「いきいき研究室コミュニケーション～ 教員・学生にとって  
Win-Win な研究室を目指して～」 山本 祐輔 (京都大学)

学生企画：「研究のネットとリアル」に関する討論

・発表申込件数合計	696 件
一般	312 件
オーガナイズドセッション	309 件
近未来チャレンジ	24 件
国際オーガナイズドセッション	51 件

② 第5回国際シンポジウム (JSAI International Symposia on AI, JSAI-isAI 2013)

- ・日 時：平成 25 年 10 月 27 日(日)～28 日(月)
- ・場 所：慶応義塾大学 日吉キャンパス 来往舎
- ・組 織：企画委員会委員長 中野 有紀子 (成蹊大学)
- ・構 成：
  - WS1: 7th International Workshop on Juris-Informatics (JURISIN 2013)
  - WS2: The 10th International Workshop on Logic and Engineering of Natural Language Semantics (LENLS 10)
  - WS3: Workshop on Multimodality in Multiparty Interaction (MiMI2013)
  - WS4: Natural Computing meets Computational Aesthetics
  - WS5: Workshop on Argument for Agreement and Assurance
  - WS6: Data Discretization and Segmentation for Knowledge Discovery (DDS13)

③ セミナー・入門講座の開催（企画委員会：中野 有紀子委員長，副委員長）

(1) 第 67 回人工知能セミナー（テーマ：「未定」）

期 日：平成 25 年度前半  
場 所：未定

(2) 第 68 回人工知能セミナー（テーマ：「未定」）

期 日：平成 25 年度後半  
場 所：未定

(3) 第 4 回 AI ツール入門講座

期 日：平成 25 年 6 月  
場 所：東京地区で開催の予定

(4) 第 5 回 AI ツール入門講座

期 日：平成 25 年 12 月  
場 所：関西地区で開催の予定

(2) 学会誌，論文誌，その他の刊行物の発行（定款 4 条 2 号）

① 人工知能学会誌：編集委員会

編集長：松尾 豊（東京大学），副編集長：栗原 聡（大阪大学）

シニア委員：阿部 明典（千葉大学），市瀬 龍太郎（国立情報学研究所），奥村 学（東京工業大学），  
神寫 敏弘（産業技術総合研究所），高間 康史（首都大学東京），武田 英明（国立情  
報学研究所），津本 周作（島根大学），鷺尾 隆（大阪大学），山川 宏（富士通研究  
所），來村 徳信（大阪大学）

発行年月日	巻	号	部数	頁数	備 考
平成 25 年 5 月 1 日	28	3	3,300	130	特集「マルチエージェントシステム」，連載解 説「Deep Learning（深層学習）」①，特別企 画「人間の知性とコンピュータ科学の未来」， レクチャーシリーズ「人工知能とは」③，論文 特集「2012 年大会速報論文特集」
平成 25 年 7 月 1 日	28	4	3,300	130	特集「グリーン AI」，特集「仕掛学」，連載解 説「Deep Learning（深層学習）」②，解説「コ ンピュータ囲碁」，レクチャーシリーズ「人工 知能とは」④
平成 25 年 9 月 1 日	28	5	3,300	130	特集「一人称研究」，連載解説「Deep Learning （深層学習）」③，レクチャーシリーズ「人工 知能とは」⑤
平成 25 年 11 月 1 日	28	6	3,300	130	特集「Data Driven Wellness」，連載解説「Deep Learning（深層学習）」④，解説「コンピュ ータ囲碁」，レクチャーシリーズ「人工知能とは」 ⑥
平成 26 年 1 月 1 日	29	1	3,300	130	特集「ヒューマンコンピューティング」，連載 解説「Deep Learning（深層学習）」⑤，レク チャーシリーズ「人工知能とは」⑦ 特集「2012 年度博士論文特集」 論文特集「知的対話システム」
平成 26 年 3 月 1 日	29	2	3,300	130	企画 中 連載解説「Deep Learning（深層学習）」⑥， レクチャーシリーズ「人工知能とは」⑧

					論文特集「データマイニングとシミュレーション」
--	--	--	--	--	-------------------------

- ② 人工知能学会論文誌（編集委員会：松尾 豊委員長，栗原 聡副委員長）  
 （独）科学技術振興機構の J-Stage を利用してオンラインジャーナルを随時発行  
 J-stage (<http://www.jstage.jst.go.jp/ja/>)

- ・ Vol. 28 - 3 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 28 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 28 - 4 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 28 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 28 - 5 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 28 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 28 - 6 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 28 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 29 - 1 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 29 巻 第 6 号に掲載）
- ・ Vol. 29 - 2 : xx 編 （アブストラクトを会誌第 29 巻 第 6 号に掲載）

- ③ 「知の科学」シリーズの出版（平成 17 年 1 月より刊行開始：既刊 16 冊）  
 出版委員会：松原 仁（公立はこだて未来大学），堀 浩一（東京大学），石塚 満（東京大学），  
 奥乃 博（京都大学），折原 良平（東芝），武田 英明（国立情報学研究所），  
 沼尾 雅之（電気通信大学），大須賀 節雄（東京大学名誉教授）

書 名	発 行 日	著 者 名
未定		

### (3) 研究の奨励および研究業績の表彰（定款 4 条 3 号）

- (1) 平成 25 年度業績賞（第 28 回全国大会で表彰の予定：平成 26 年 6 月）

学会規程に基づき，正会員による候補の推薦および業績賞選定委員会（委員長：松原 仁副会長）の審査を経て，第 287 回理事会で受賞者を選定する予定。

業績賞授賞者：

- (2) 平成 25 年度現場イノベーション賞（第 28 回全国大会で表彰の予定：平成 26 年 6 月）

学会規程に基づき，正会員による候補の推薦および現場イノベーション賞選定委員会（委員長：松原 仁副会長）の審査を経て，第 287 回理事会で受賞者を選定する予定。

金賞：

銀賞：

- (3) 平成 25 年度論文賞（第 28 回全国大会で表彰の予定：平成 26 年 6 月）

学会規程に基づき，論文誌第 28 巻第 1 号～第 6 号に発表された論文を対象に，正会員による候補の推薦および論文賞選定委員会（委員長：松尾 豊編集委員長）の審査を経て，第 287 回理事会で受賞者を選定する予定。

- (5) 平成 25 年度研究会優秀賞（第 28 回全国大会で表彰の予定：平成 26 年 6 月）

学会規程に基づき，平成 25 年度の研究会で発表された論文を対象に，各委員会による候補の推薦および研究会優秀賞選定委員会（委員長：山田 誠二研究会運営委員長）による審査を経て，第 288 回理事会で受賞者を選定する予定。

- (6) 平成 25 年度全国大会優秀賞（人工知能学会誌 Vol. 28, No. 6 で表彰：平成 25 年 11 月 1 日発行）

全国大会表彰規程に基づき、全国大会開催期間平成 25 年 6 月 4 日から 7 日までに発表された全件を対象に、プログラム委員、各セッションの座長、評者、オーガナイザによる候補の推薦および全国大会優秀賞選定委員会（委員長：大和田 勇人大会プログラム委員長）による審査を経て、理事会で受賞者を選定する予定。

(7) 平成 25 年度全国大会学生奨励賞（第 27 回全国大会で表彰の予定：平成 25 年 6 月 6 日）

全国大会学生奨励賞規程に基づき、全国大会委員長（松原 仁副会長）が定めたセッションにおいて学生が発表した研究を対象に、プログラム委員による優れた発表の推薦および全国大会学生奨励賞選定委員会（委員長：佐藤 敦大会実行委員長）で審査して受賞者を選定し、大会期間中に受賞者を表彰する。

#### (4) 研究および調査の実施（定款 4 条 4 号）

① 第 1 種研究会（研究会運営委員会：山田 誠二委員長， 副委員長）

(1) 人工知能基本問題研究会（略称 SIG-FPAI）

主査：久保山 哲二（学習院大学），主幹事：坂本 比呂志（九州工業大学）

幹事：大久保 好章（北海道大学），川前 憲章（NTT コムウェア），河原吉伸（大阪大学），  
鍛冶 伸裕（東京大学），Basabi Chakraborty（岩手県立大学）

第 90 回 8 月 テーマ「未定」 担当：大久保幹事

isAI 10 月 テーマ「データ圧縮とその応用」 担当：坂本主幹事，Chakraborty 幹事

第 91 回 11 月 テーマ「未定」 担当：Chakraborty 幹事，川前幹事

第 92 回 1 月 テーマ「ベイジアン・ネットワーク」 担当：河原幹事

第 93 回 3 月 テーマ「未定」 担当：鍛冶幹事

(2) 知識ベースシステム研究会（略称 SIG-KBS）

主査：村田 剛志（東京工業大学），主幹事：大原 剛三（青山学院大学）

幹事：阿部 秀尚（文教大学），山本 雅人（北海道大学）

第 99 回 7 月 テーマ「学習およびその応用」 担当：阿部幹事

第 100 回 10 月 会場：慶大日吉 第 3 回合同研究会に参加 担当：大原幹事

第 101 回 3 月 テーマ「未定」 担当：山本幹事

HAI ヒューマンエージェントインタラクションシンポジウム 2013（HAI-2013）

12 月 開催予定

(3) 言語・音声理解と対話処理研究会（略称 SIG-SLUD）

主査：石崎 雅人（東京大学），主幹事：高木 一広（九州工業大学）

幹事：小倉 加奈代（北陸先端科学技術大学院大学），岡田 省吾（東京工業大学）

第 68 回 7 月 会場：未定 信学会と共催を検討中

第 69 回 11 月 会場：未定 テーマ「未定」

第 70 回 2 月 会場：未定 テーマ「対話システムシンポジウム」

(4) 先進的学習科学と工学研究会（略称 SIG-ALST）

主査：松居 辰則（早稲田大学），主幹事：小島 一晃（帝京大学）

幹事：笠井 俊信（岡山大学）

第 68 回 6 月か 7 月に開催 担当：未定

第 69 回 10 月 26 日 会場：慶大日吉 第 3 回合同研究会に参加 担当：未定

第70回 3月 会場：未定 テーマ「未定」 担当：未定

第24回若手の会 11月か12月に開催 会場：関東 テーマ「未定」

② 第2種研究会（研究会運営委員会：山田 誠二委員長， 副委員長）

(1) AI チャレンジ研究会（略称 SIG-Challenge）

主査：中臺 一博（ホンダリサーチインスティテュート・ジャパン）

主幹事：光永 法明（大阪教育大学）

幹事：戸嶋 巖樹（NTT），植村 渉（龍谷大学），公文 誠（熊本大学）

第37回 5月 会場：玉川大学 テーマ「RoboCup 特集」

第38回 12月 会場：未定 テーマ「ロボット聴覚特集」

(2) 分子生物情報研究会（SIG-MBI）

主査：小長谷 明彦（東京工業大学），主幹事：澤井 秀文（NICT 神戸研究所）

幹事：佐藤 賢二（金沢大学）

第53回 8月 会場：東京（東工大）

第54回 11月 会場：神戸(NICT)

第55回 3月 会場：金沢(JAIST)

(3) ことば工学研究会（略称 SIG-LSE）

主査：阿部 明典（千葉大学），主幹事：笠原 要（NTT）

第43回 7月 or 8月 会場：函館 テーマ「未定」

第44回 11月 or 12月 会場：関西 テーマ「未定」

第45回 2月 or 3月 会場：千葉大 テーマ「未定」

(4) セマンテックウェブとオントロジー研究会（略称 SIG-SWO）

主査：川村 隆浩（東芝），副主査：市瀬 龍太郎（国立情報学研究所）

幹事：吉崎 晃司（大阪大学），大向 一輝（国立情報学研究所）

第30回 8月 会場：NII テーマ：Linking Service 信学会と併催

第31回 12月 会場：未定 テーマ：未定

第32回 03月 会場：未定 テーマ：未定（合宿形式）

(5) 社会におけるAI研究会（略称 SIG-SAI）

主査：野田 五十樹（産業技術総合研究所），主幹事：篠田 孝祐（産業技術総合研究所）

幹事：神成 淳司（慶応義塾大学），松原 仁（公立はこだて未来大学）

伊藤 暢浩（愛知工業大学），香山 健太郎（情報通信研究機構）

第17回 10月 会場：慶大日吉 第3回合同研究会に参加

第18回 2月 or 3月 会場：未定 WSSIT14 との共催を予定

(6) コモンセンス知識と情動研究会（略称 SIG-CKE）

（子どものコモンセンス知識研究会を名称変更）

主査：竹林 洋一（静岡大学），主幹事：桐山 伸也（静岡大学）

幹事：佐藤 久美子（玉川大学），沢井 佳子（チャイルド・ラボ），石川 翔吾（静岡大学）

第1回 7月 会場：浜松

第2回 10月 会場：慶大日吉 第3回合同研究会に参加

第3回 1月 会場：東京

(7) 知識・技術・技能の伝承支援研究会（略称 SIG-KST）

主査：稗方 和夫（東京大学），主幹事：古川 慈之（産業技術総合研究所）

幹事：青島 大悟（ツールラボ），坂口 憲一（テクノソリューション），佐久間 正剛（東芝），

平方 勝（海上技術安全研究所）

第19回 7月 産業技術総合研究所 担当：稗方主査

第20回 10月 会場：慶大日吉 第3回合同研究会に参加 担当：古川主幹事  
第21回 3月 産業技術総合研究所 担当：稗方主査

(8) ナチュラルコンピューティング研究会 (略称 SIG-NAC)

主査：鈴木 泰博 (名古屋大学), 主幹事：秋庭 史典 (名古屋大学)

幹事：萩谷 昌己 (東京大学), 堀江 亮太 (芝浦工業大学)

第7回 5-6月 関西地区 担当：鈴木主査

第8回 10月 会場：慶大日吉 第3回合同研究会に参加 担当：鈴木主査, 秋庭幹事

isAI2013 10月 慶大・日吉 担当：鈴木主査

IWNC2013 3月 担当：鈴木主査, 秋庭幹事

(9) 知識流通ネットワーク研究会 (略称 SIG-KSN)

主査：山本 修一郎 (名古屋大学), 主幹事：神戸 雅一 (NTT データ)

幹事：岡本 青史 (富士通研究所), 桑田 喜隆 (NTT データ), 樫山 淳雄 (東京学芸大学),  
小林 紀之 (富士通研究所)

第13回 9月 名古屋大学 テーマ「知識創造プロセスおよび一般」

第14回 3月 東京 テーマ「知識流通プロセスおよび一般」

(10) 金融情報学研究会 (略称 SIG-FIN)

(ファイナンスにおける人工知能応用研究会を名称変更)

主査：寺野 隆雄 (東京工業大学), 主幹事：鳥海 不二夫 (東京大学)

幹事：和泉 潔 (東京大学), 松井 藤五郎 (中部大学), 八木 勲 (神奈川工科大学),  
西山 昇 (東京工業大学), 中山 伸一郎

第11回 9月 東京 担当：和泉幹事, 松井幹事

第12回 1月 東京 担当：鳥海主幹事, 八木幹事

(11) 身体知研究会 (略称 SIG-SKL)

主査：藤波 努 (北陸先端科学技術大学院大学), 主幹事：諏訪 正樹 (慶応義塾大学)

幹事：古川 康一 (嘉悦大学), 橋詰 謙 (大阪大学), 大武 美保子 (千葉大学),  
松浦 慶総 (横浜国立大学)

第16回 10月24日 会場：慶大日吉 第3回合同研究会に参加

第17回 12月14日 北陸先端科学技術大学院大学・東京サテライト

第18回 2月1日 慶応大学三田キャンパス

(12) データ指向構成マイニングとシミュレーション研究会 (略称 SIG-DOCMAS)

主査：服部 宏充 (京都大学), 主幹事：川村 秀憲 (北海道大学)

幹事：和泉 潔 (東京大学), 鳥海 不二夫 (東京大学), 大原 剛三 (青山学院大学)

第5回 10月 Data Oriented Constructive Mining and Simulation 全般, 担当：栗原 聡

第6回 3月 「社会システムと情報技術研究ウィーク」, 担当：鳥海幹事

第3回合同宿 12月 テーマ「Data Oriented Constructive Mining and Simulation 全般」  
会場：未定 担当：服部主査

第2回国際ワークショップ「International Workshop of Multi-Agent Simulation based Data Mining (MASDM)」11月 担当：服部主査 Wi-IAT2013 に併設して開催

③ 第3種研究会 (研究会運営委員会：山田 誠二委員長, 副委員長)

(1) インタラクティブ情報アクセスと可視化マイニング研究会 (略称 SIG-AM)

主査：加藤 恒昭 (東京大学), 主幹事：砂山 渡 (広島市立大学)

幹事：松下 光範 (関西大学), 阿部 明典 (千葉大学)

第4回 8月 会場：未定 担当：未定

第5回 10月 会場：慶大日吉 第3回合同研究会に参加

第6回 3月 会場：未定 担当：未定



④ 合同研究会 2013（研究会運営委員会：山田 誠二委員長，副委員長）

・日 時：平成 25 年 10 月 24 日（木）～26 日（土）

・場 所：慶応義塾大学 日吉キャンパス 来往舎

・参加予定研究会：9 研究会（17 研究会中）

## (5) 関連学術団体との連絡および協力（定款 4 条 5 号）

昨年度に引き続き，他学会との協調（共催，協賛，後援）により学会活動の活性化，多様化を推進する。

## (6) その他目的を達成するために必要な事業（定款 4 条 6 号）

なし

## (7) 会議などに関する事項

### ① 総 会

平成 25 年度第 27 回通常総会

平成 25 年 6 月 6 日（木）富山国際会議場で開催の予定。

予定議案：

第 1 号議案 平成 24 年度事業報告書承認の件

第 2 号議案 個人会員の除名処分承認の件

第 3 号議案 平成 24 年度決算書・監事報告書承認の件

第 4 号議案 平成 25 年度事業計画書承認の件

第 5 号議案 平成 25 年度収支予算書承認の件

第 6 号議案 平成 25 年度役員選任の件

### ② 理事会

6 月と 8 月を除く各月に計 10 回開催の予定。

### ③ 委員会

会誌編集委員会，研究会運営委員会，企画委員会，全国大会委員会／実行委員会／プログラム委員会，広報委員会，財務委員会，総務委員会，功績賞・功労賞・現場イノベーション賞選定委員会，出版委員会，倫理委員会，学会創立 30 周年記念事業準備委員会を随時開催の予定。

## (8) 平成 25 年度役員構成(案)

別紙

## (9) 平成 25 年度代議員構成

別紙

第5号議案

収支予算書（正味財産増減）

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 14,038]	[ 14,038]	[ 0]
基本財産受取利息	14,038	14,038	0
特定資産運用益	[ 6,000]	[ 3,000]	[ 3,000]
特定資産受取利息	6,000	3,000	3,000
受取入会金	[ 290,000]	[ 290,000]	[ 0]
受取正会員入会金	180,000	180,000	0
受取学生会員入会金	110,000	110,000	0
受取会費	[ 31,340,000]	[ 31,630,000]	[△ 290,000]
正会員受取会費	24,300,000	24,700,000	△ 400,000
学生会員受取会費	1,400,000	1,480,000	△ 80,000
賛助会員受取会費	4,800,000	4,640,000	160,000
特殊購読会員受取年会費	840,000	810,000	30,000
事業収益	[ 25,774,360]	[ 26,327,960]	[△ 553,600]
論文掲載・会誌別刷料	7,830,000	10,320,000	△ 2,490,000
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	0	10,000	△ 10,000
デジタル事典印刷税	0	2,000	△ 2,000
全国大会収入	12,613,200	10,506,800	2,106,400
国際WS収入	1,265,000	920,000	345,000
研究会登録料他	1,664,000	2,074,000	△ 410,000
セミナー参加料	540,000	822,000	△ 282,000
AIツール参加料	995,000	796,000	199,000
会誌等頒布代	50,000	30,000	20,000
出版物印刷税	20,000	50,000	△ 30,000
受取補助金等	[ 1,900,000]	[ 1,500,000]	[ 400,000]
受取地方公共団体補助金	1,900,000	1,500,000	400,000
雑収益	[ 1,439,250]	[ 1,268,950]	[ 170,300]
会誌広告料	530,750	530,750	0
会誌掲載料	210,000	120,000	90,000
受取利息	1,500	1,200	300
コピーライイト	620,000	600,000	20,000
会誌カタログ同封	60,000	0	60,000
郵送料他	7,000	7,000	0
その他	10,000	10,000	0
経常収益計	60,763,648	61,033,948	△ 270,300
(2) 経常費用			
事業費	[ 50,645,111]	[ 46,363,945]	[ 4,281,166]
会誌印刷費	10,200,000	10,200,000	0
論文掲載・会誌別刷印刷費	685,200	685,200	0
会誌執筆謝礼	350,000	350,000	0
会誌郵送費等発行諸経費	2,922,300	2,358,300	564,000
論文査読経費	420,000	420,000	0
全国大会開催費	12,701,004	8,013,550	4,687,454
国際WS開催費	765,000	2,120,000	△ 1,355,000
セミナー開催費	430,000	817,000	△ 387,000
研究会開催費	1,694,000	2,164,000	△ 470,000
AIツール開催費	962,000	792,000	170,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
広 報 活 動 費	797,600	797,600	0
表 彰 費	200,000	200,000	0
活 性 化 活 動 費 用	2,730,000	3,750,000	△ 1,020,000
給 料 ・ 手 当	10,146,007	11,226,095	△ 1,080,088
法 定 福 利 費	1,642,000	0	1,642,000
記 念 事 業 活 動 費 増 減 額	500,000	200	499,800
国 際 活 動 費 用	3,000,000	1,900,000	1,100,000
消 費 税	500,000	570,000	△ 70,000
管 理 費	[ 16,258,419]	[ 18,888,877]	[△ 2,630,458]
家 賃	2,121,336	2,209,725	△ 88,389
共 益 費	276,696	276,696	0
光 熱 費	185,000	190,000	△ 5,000
リ ー ス 料 ・ 保 守 ・ 修 理 費	146,223	41,643	104,580
消 耗 什 器 備 品 費	30,000	50,000	△ 20,000
会 議 費	440,000	710,000	△ 270,000
旅 費	70,000	50,000	20,000
通 信 費	1,252,970	1,262,570	△ 9,600
印 刷 費	419,000	353,000	66,000
消 耗 品 費	424,000	440,000	△ 16,000
給 料 ・ 手 当	8,056,782	8,872,491	△ 815,709
臨 時 雇 用 費	70,000	70,000	0
法 定 福 利 費	1,268,000	2,830,000	△ 1,562,000
資 料 購 入 費	98,912	96,252	2,660
研 修 費	50,000	50,000	0
諸 会 費	51,500	51,500	0
○ A 維 持 費	300,000	300,000	0
福 利 厚 生 費	20,000	15,000	5,000
会 費 引 落 経 費	200,000	200,000	0
支 払 手 数 料	110,000	110,000	0
雑 費	55,000	55,000	0
外 為 手 数 料	4,000	4,000	0
公 認 会 計 士 費 用	525,000	525,000	0
事 務 所 整 備 費 用	84,000	126,000	△ 42,000
会 費 等 未 納 除 却 費 用	[ 900,000]	[ 1,100,000]	[△ 200,000]
会 費 未 納 除 却 支 出	900,000	1,100,000	△ 200,000
経 常 費 用 計	67,803,530	66,352,822	1,450,708
評 価 損 益 等 調 整 前 当 期 経 常 増 減 額	△ 7,039,882	△ 5,318,874	△ 1,721,008
評 価 損 益 等 計	0	0	0
当 期 経 常 増 減 額	△ 7,039,882	△ 5,318,874	△ 1,721,008
2. 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 7,039,882	△ 5,318,874	△ 1,721,008
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	96,697,386	96,697,386	0
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	89,657,504	91,378,512	△ 1,721,008
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	0	0	0

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	89,657,504	91,378,512	△ 1,721,008

## 収支予算書(収支)

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
基本財産運用収入	[ 14,038]	[ 14,038]	[ 0]
基本財産利息収入	14,038	14,038	0
特定資産運用収入	[ 6,000]	[ 3,000]	[ 3,000]
特定資産利息収入	6,000	3,000	3,000
入会金収入	[ 290,000]	[ 290,000]	[ 0]
正会員入会金収入	180,000	180,000	0
学生会員入会金収入	110,000	110,000	0
会費収入	[ 31,340,000]	[ 31,630,000]	[△ 290,000]
正会員年会費収入	24,300,000	24,700,000	△ 400,000
学生会員年会費収入	1,400,000	1,480,000	△ 80,000
賛助会員年会費収入	4,800,000	4,640,000	160,000
特殊購読会員年会費収入	840,000	810,000	30,000
事業収入	[ 25,774,360]	[ 26,327,960]	[△ 553,600]
論文掲載・会誌別刷料	7,830,000	10,320,000	△ 2,490,000
会誌印刷税	797,160	797,160	0
事典印刷税	0	10,000	△ 10,000
デジタル事典印刷税	0	2,000	△ 2,000
全国大会収入	12,613,200	10,506,800	2,106,400
国際WS収入	1,265,000	920,000	345,000
研究会登録料	1,664,000	2,074,000	△ 410,000
セミナー参加費	540,000	822,000	△ 282,000
AIツール参加費	995,000	796,000	199,000
会誌等頒布代	50,000	30,000	20,000
出版物印刷税	20,000	50,000	△ 30,000
補助金等収入	[ 1,900,000]	[ 1,500,000]	[ 400,000]
地方公共団体補助金収入	1,900,000	1,500,000	400,000
雑収入	[ 1,439,250]	[ 1,268,950]	[ 170,300]
会誌カタログ同封	60,000	0	60,000
会誌広告料	530,750	530,750	0
会誌掲載料	210,000	120,000	90,000
受取利息収入	1,500	1,200	300
コピーライト	620,000	600,000	20,000
郵送料	7,000	7,000	0
その他	10,000	10,000	0
<b>事業活動収入計</b>	<b>60,763,648</b>	<b>61,033,948</b>	<b>△ 270,300</b>
<b>2. 事業活動支出</b>			
事業費支出	[ 50,645,111]	[ 46,363,945]	[ 4,281,166]
会誌印刷費支出	10,200,000	10,200,000	0
論文掲載・会誌別刷印刷費支出	685,200	685,200	0
会誌執筆謝礼支出	350,000	350,000	0
会誌郵送費等発行諸経費支出	2,922,300	2,358,300	564,000
会誌論文査読支出	420,000	420,000	0
全国大会開催費支出	12,701,004	8,013,550	4,687,454
国際WS開催費支出	765,000	2,120,000	△ 1,355,000
給料・手当	10,146,007	11,226,095	△ 1,080,088
法定福利費	1,642,000	0	1,642,000
セミナー開催費支出	430,000	817,000	△ 387,000
研究会開催費支出	1,694,000	2,164,000	△ 470,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
A I ツール 開催 費 支 出	962,000	792,000	170,000
広 報 活 動 費 支 出	797,600	797,600	0
表 彰 費 支 出	200,000	200,000	0
活 性 化 活 動 支 出	2,730,000	3,750,000	△ 1,020,000
記 念 事 業 活 動 費 支 出	500,000	200	499,800
国 際 活 動 費 支 出	3,000,000	1,900,000	1,100,000
消 費 税 支 出	500,000	570,000	△ 70,000
管 理 費 支 出	[ 16,258,419]	[ 18,888,877]	[△ 2,630,458]
家 賃 支 出	2,121,336	2,209,725	△ 88,389
共 益 費 支 出	276,696	276,696	0
光 熱 費 支 出	185,000	190,000	△ 5,000
リ ー ス ・ 保 守 ・ 修 理 支 出	146,223	41,643	104,580
消 耗 什 器 備 品 費 支 出	30,000	50,000	△ 20,000
会 議 費 支 出	440,000	710,000	△ 270,000
旅 費 交 通 費 支 出	70,000	50,000	20,000
通 信 費 支 出	1,252,970	1,262,570	△ 9,600
印 刷 費 支 出	419,000	353,000	66,000
消 耗 品 支 出	424,000	440,000	△ 16,000
給 料 ・ 手 当 支 出	8,056,782	8,872,491	△ 815,709
臨 時 雇 用 費 支 出	70,000	70,000	0
法 定 福 利 費 支 出	1,268,000	2,830,000	△ 1,562,000
資 料 購 入 費 支 出	98,912	96,252	2,660
研 修 費 支 出	50,000	50,000	0
諸 会 費 支 出	51,500	51,500	0
O A 維 持 費 支 出	300,000	300,000	0
福 利 厚 生 費 支 出	20,000	15,000	5,000
会 費 引 落 経 費 支 出	200,000	200,000	0
支 払 手 数 料 支 出	110,000	110,000	0
雑 費 支 出	55,000	55,000	0
外 為 手 数 料 支 出	4,000	4,000	0
公 認 会 計 士 費 用 支 出	525,000	525,000	0
事 務 所 整 備 費 用 支 出	84,000	126,000	△ 42,000
会 費 等 未 納 除 却 支 出	[ 900,000]	[ 1,100,000]	[△ 200,000]
会 費 未 納 除 却 支 出	900,000	1,100,000	△ 200,000
事業活動支出計	67,803,530	66,352,822	1,450,708
事業活動収支差額	△ 7,039,882	△ 5,318,874	△ 1,721,008
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
特 定 資 産 取 崩 収 入	[ 6,230,000]	[ 5,650,000]	[ 580,000]
記 念 事 業 積 立 金 取 崩 収 入	500,000	0	500,000
国 際 活 動 積 立 金 取 崩 収 入	3,000,000	1,900,000	1,100,000
活 性 化 積 立 金 取 崩 収 入	2,730,000	3,750,000	△ 1,020,000
投資活動収入計	6,230,000	5,650,000	580,000
2. 投資活動支出			
特 定 資 産 取 得 支 出	[ 0]	[ 1,437,049]	[△ 1,437,049]
退 職 金 引 当 金 取 得 支 出	0	1,437,049	△ 1,437,049
投資活動支出計	0	1,437,049	△ 1,437,049
投資活動収支差額	6,230,000	4,212,951	2,017,049
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	△ 809,882	△ 1,105,923	296,041
前期繰越収支差額	16,352,938	16,352,938	0
次期繰越収支差額	15,543,056	15,247,015	296,041

## 平成25年度新任理事及び新任監事候補者

全員：非常勤

役職名	種別	氏名	所 属
理 事	新任	安藤 真一	NEC(株)
理 事	新任	柏原 昭博	電気通信大学 電気通信学部
理 事	新任	神嶌 敏弘	産業技術総合研究所
理 事	新任	小林 義行	(株)日立製作所 中央研究所
理 事	新任	津本 周作	島根大学 医学部
理 事	新任	萩原 将文	慶應義塾大学 理工学部
理 事	新任	増市 博	富士ゼロックス(株)
理 事	新任	丸山 文宏	(株)富士通研究所
理 事	新任	村田 剛志	東京工業大学 大学院
理 事	新任	森川 幸治	パナソニック(株) 先端技術研究所
理 事	新任	山川 宏	(株)富士通研究所
監 事	新任	辻野 広司	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン

(理事は五十音順，敬称略)

## 平成25年度留任理事及び留任監事

全員：非常勤

役職名	種別	氏名	所 属
会 長	留任	山口 高平	慶應義塾大学 理工学部
副会長	留任	松原 仁	公立ほこだて未来大学
理 事	留任	井手 剛	IBM東京基礎研究所
理 事	留任	川村 隆浩	(株)東芝 研究開発センター
理 事	留任	塚田 元	日本電信電話(株) コミュニケーション科学基礎研究所
理 事	留任	中野 有紀子	成蹊大学 理工学部
理 事	留任	松尾 豊	東京大学 工学系研究科
理 事	留任	山田 誠二	国立情報学研究所
理 事	留任	鷺尾 隆	大阪大学 産業科学研究所
監 事	留任	前田 章	(株)日立製作所 インフラシステム社

(理事は五十音順，敬称略)



## 平成24年度末退任役員名簿

全員：非常勤

役職名	氏名	所属
副会長	島津 秀雄	NECシステムテクノロジー(株)
理事	岩山 真	(株)日立製作所 中央研究所
理事	大須賀 昭彦	電気通信大学 大学院
理事	大和田 勇人	東京理科大学 理工学部
理事	來村 徳信	大阪大学 産業科学研究所
理事	清野 正樹	パナソニック(株) 先端技術研究所
理事	佐藤 敦	NEC(株)
理事	佐藤 理史	名古屋大学 工学研究科
理事	津田 宏	(株)富士通研究所
理事	中野 幹生	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン
理事	本村 陽一	産業技術総合研究所
監事	浅川 和雄	(株)富士通研究所

(理事は五十音順，敬称略)

## 平成 25・26 年度代議員名簿

五十音順

相澤 彰子	国立情報学研究所
赤埴 淳一	NTT アドバンスト・テクノロジー(株)
浅井 達哉	(株)富士通研究所
浅川 和雄	(株)富士通研究所
阿部 明典	千葉大学 文学部
荒井 幸代	千葉大学 大学院
石川 泰	三菱電機(株) 情報技術総合研究所
和泉 潔	東京大学 工学系研究科
磯崎 隆司	(株)ソニー コンピュータサイエンス研究所
市瀬 龍太郎	国立情報学研究所
市山 俊治	NEC(株)
井手 剛	IBM 東京基礎研究所
伊藤 孝行	名古屋工業大学 工学研究科
伊藤 史朗	キヤノン(株)
岩山 真	(株)日立製作所 中央研究所
上田 和紀	早稲田大学 理工学術院
植野 真臣	電気通信大学 大学院
梅木 秀雄	東芝ソリューション(株)
浦本 直彦	IBM 東京基礎研究所
大須賀 昭彦	電気通信大学 大学院
太田 唯子	(株)富士通研究所
大武 美保子	千葉大学 工学研究科
大和田 勇人	東京理科大学 理工学部
岡 隆一	会津大学 コンピュータ理工学部
尾形 哲也	早稲田大学 理工学術院
奥村 学	東京工業大学 精密工学研究所
小野 哲雄	北海道大学 情報科学研究科
小野田 崇	(財)電力中央研究所 システム技術研究所
柏原 昭博	電気通信大学 電気通信学部
兼岩 憲	岩手大学 工学部
狩野 均	筑波大学 システム情報系
鎌田 真由美	日本マイクロソフト(株)
神寫 敏弘	産業技術総合研究所
川村 隆浩	(株)東芝 研究開発センター
北上 始	広島市立大学 大学院
北村 泰彦	関西学院大学 理工学部
來村 徳信	大阪大学 産業科学研究所
木下 哲男	東北大学 電気通信研究所
清野 正樹	パナソニック(株) 先端技術研究所
國吉 康夫	東京大学 情報理工学系研究科
栗原 聡	電気通信大学 情報システム学研究科
小西 達裕	静岡大学 情報学部
小松 孝徳	明治大学 総合数理学部
桜井 成一朗	明治学院大学 法学部
佐藤 敦	NEC(株)
佐藤 賢二	金沢大学 理工研究域
佐藤 理史	名古屋大学 工学研究科
島津 秀雄	NECシステムテクノロジー(株)

下原 勝憲	同志社大学 工学部
神成 淳司	慶應義塾大学 環境情報学部
菅原 研次	千葉工業大学 情報科学部
杉村 領一	(株)NTT ドコモ マーケティング部
鈴木 英之進	九州大学 システム情報科学研究所
角 康之	公立ほこだて未来大学
住田 一男	(株)東芝 研究開発センター
諏訪 正樹	慶應義塾大学 環境情報学部
瀧 寛和	和歌山大学 システム工学部
竹内 章	九州工業大学 大学院
谷口 倫一郎	九州大学 大学院
塚田 元	日本電信電話(株) コミュニケーション科学基礎研究所
辻野 広司	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン
津田 宏	(株)富士通研究所
土井 伸一	NEC(株)
徳久 良子	(株)豊田中央研究所
中岩 浩巳	日本電信電話(株) コミュニケーション科学基礎研究所
永田 昌明	日本電信電話(株) コミュニケーション科学基礎研究所
仲谷 善雄	立命館大学 情報理工学部
中野 幹生	(株)ホンダ・リサーチ・インスティテュート・ジャパン
中野 有紀子	成蹊大学 理工学部
那須川 哲哉	IBM 東京基礎研究所
西田 豊明	京都大学 情報学研究科
新田 克己	東京工業大学 総合理工学研究科
新田 恒雄	早稲田大学 グリーン・コンピューティング・システム研究機構
野田 五十樹	産業技術総合研究所
萩田 紀博	(株)ATR 知能ロボティクス研究所
樋口 知之	情報・システム研究機構
土方 嘉徳	大阪大学 基礎工学部
藤本 和則	近畿大学 経営学部
戸次 大介	お茶の水女子大学
前田 章	(株)日立製作所 インフラシステム社
間瀬 健二	名古屋大学 情報科学研究科
松尾 豊	東京大学 工学系研究科
松澤 和光	神奈川大学 工学部
松原 繁夫	京都大学 情報学研究科
松原 仁	公立ほこだて未来大学
松村 真宏	大阪大学 大学院
湊 真一	北海道大学 大学院
三宅 芳雄	放送大学 教養部
本村 陽一	産業技術総合研究所
森 靖英	(株)日立製作所 横浜研究所
森田 千絵	(株)東芝 研究開発センター
山川 宏	(株)富士通研究所
山口 高平	慶應義塾大学 理工学部
山口 智浩	奈良工業高等専門学校
山田 誠二	国立情報学研究所
山本 章博	京都大学 情報学研究科
鷺尾 隆	大阪大学 産業科学研究所

合計 97 名      大学関係 56 名    国立機関 7 名    企業関係 34 名